新京日日新聞

夕刊 十一月二十日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓(郵税一ヶ月拾五錢)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

クリーク、堅陣を突破 常熟西北方虞山占領

砲、工兩部隊協同の猛進擊

【常熟蔣家村二十日發國通】〇〇部隊は十八日午後二時二宮砲兵部隊、小田工兵兩部隊の協力の下に幅三〇米に及ぶ福山クリークを突破、堅陣を誇る吳福陣地を踏み破つて敗走する敵を追擊、二十日早曉零時三十分遂に常熟西北方の上海戰線にて第一の山たる虞山二〇七高地の頂上高く日章旗を飜した

蘇州城の一角を占據す！

【唯亭鎭二十日發國通至急報】富士井部隊は十九日午前一時五十分蘇州城內に突入、一角を占領した

【唯亭鎭二十日發國通至急報】公報に接せざるも十九日未明蘇州城に突入した富士井部隊に續き伊佐、下枝、脇坂諸部隊も戰果を擴張しつゝ城內に突入、殘敵掃蕩に移り隨所に市街戰を演じつゝ十九日午前十一時五十分完全に占領した

支那軍敗戰また敗戰 句容陣地に總退却

敗戰また敗戰の支那軍は句容の收容陣地に雪崩れを打つて退却中で、皇軍の南京入城近づく

△津浦線方面 黃河北岸の掃蕩を終つた皇軍地上部隊は十九日も終日空爆と呼應して江を隔てゝ南岸一帶の敵陣を砲擊、工兵隊は彈雨を冒して大鐵橋の修理中であるが、わが軍の大黃河突破を到底防ぎ難きを知つた山東省政府はつひに濟南を放棄して南方に避難した

△京漢線方面 日章旗の向ふ所敵なく京漢線彰德以北の肅淸全く成り、山西省城太原もいまは治安恢復して避難民も續々立歸つて日本軍の復舊工作に自ら進んで協力、同蒲線平遙、介休方面の敗殘兵掃蕩と相俟つて明朗北支は着々建設されつゝある

△上海方面 上海地方一帶を襲つた豪雨を冒して勇進するわが南京攻擊軍の足跡は蓋し歷史的驚異にして十九日午後二時勇猛花谷部隊は浪高き昆城湖を橫斷、常熟南方一里の莫城鎭附近に上陸、雨中湖畔に大激戰を展開して遂に常熟陣地を占領、日章旗を堡壘高く飜した、かくて蘇州の陷落もあと十數時間の後に迫り無錫また大混亂に陷つてゐる

常熟陣地占領

【上海十九日發國通】上海軍十九日午後八時半發表＝野田部隊、助川部隊は十八日來擄西方面より豪雨を冒し常熟を猛攻しありしが、十九日未明永津、高橋、佐藤等の各部隊は、虞山に進出、花谷部隊の昆城湖橫斷敵の左側背進出と相俟つてつひに常熟を占領、こゝに吳福陣地瓦壞の端緒を開けり

暴風雨を衝いて 奇襲、昆城湖橫斷

輝く花谷部隊の偉勳

【上海廿日發國通】昆城湖を橫斷せる花谷部隊は常熟南方の莫城鎭を占領したる後さらに所在の敵陣地を逐次粉碎しつゝ〇〇進擊の體勢を着々整へてゐるが、花谷部隊が十八日夜來の大暴風雨にも拘らず慣れない漁船の櫓を操つて約四粁の湖水を橫斷進擊せることは奇襲作戰の成功として賞讃されてゐる、すなはちこの進出により常熟附近の敵陣は完全に死命を制せられるとゝもに、さらに常熟、蘇州間の軍事交通路を完全に遮斷するに成功したもので、〇〇攻略上非常な重要性を帶びるものである

戰局へ外國各紙論調

日本軍の活動は電氣機械の樣だ

ドイツ有力紙皇軍を激賞

【ベルリン十八日發國通】當地有力經濟紙ベルリナー・ツアイトウング紙は日本陸海軍一心同體の作戰、神速果敢な行動を激賞し且つ南京陷落も目前に迫つたと喝破、左の如く述べてゐる

北支もさることながら上海方面の作戰を觀ると松井軍司令官麾下の日本軍の活動は電氣機械の樣だ、一つのボタンを押すと陸海軍の諸部隊は命令通りに動き着々戰果をあげてゐる、日章旗を掲げて進むところ陸海兩者一心同體の協力が見られまた用意周到に行はれた敵前上陸の作戰には驚嘆せざるを得ない、熟慮と豪勇、神速の前には南京政府の鐵の防禦陣も鐵の馬離陣も、鎧袖一觸粉碎されるだらう

英國民の認識不足は困つたものだ

英紙特派員來朝談

【神戶國通】上海戰線で日支兩軍に從軍したデリー・ニュース特派記者ミカエル・メーリン君が歸國の途十九日午後三時神戶入港の長崎丸で來朝したが、船中で同君は英國民の認識不足ぶりは困りものだと冒頭し左の如く語つた

僕は約二ヶ月にわたり日支兩軍に從軍し、宋美齡とも南京で會見したが、自信たつぷりな自己宣傳ばかりで問題にならなかつた、支那軍も相當戰爭上手になつてゐるが、精神力の點では問題にならぬ、僕はイギリス人として戰火を潛り、はじめて事變の意義を體驗し、日本軍が正當派であることを知ることが出來た、この點イギリス國民就中勞働黨邊りが支那のヒステリツクな宣傳に乘ぜられ事變の意義を理解せず、徒らに排日的機運を生み對日感情を惡化させたことはにがにがしく思ふが、事變の推移に從つてイギリス國民も正しい認識に近づくであらうし、僕も啓蒙の先鞭をとりたい

蘇州河陷れば日本軍の機械化部隊もいよいよ威力を發揮し日ならずして南京へ突入すべく、かくて軍事行動は漸く終焉に近づくものと思はれる、實に一國民としての政治的首腦部及び軍隊の優秀さが遂に數と距離を征服したと言ふことが出來る

蔣、引責辭職の取沙汰

ユー・ピー報道

【ニューヨーク十八日發國通】ユー・ピー南京電は南京の狀況につき十八日次の如く報じてゐる

唐生智麾下の支那軍十二師は目下首都南京の周圍に堅固な防備陣を張つてゐる、しかし市內では各種の流言が行はれ蔣介石の引責辭職が噂されてゐるが、政府筋では否定してゐる、一方日本軍艦が揚子江を遡航した十八日には早くも江陰要塞に迫つたと傳へられるがこれはどうやら本當らしい、市中は道と言ふ道は避難民でごつたがへし人力車、馬車、手押車等で身動きも出來ない有樣だ、たゞ天候は雲が低くたれこめて視界がきかないので日本軍の空襲もないだらうとこの點支那側はいさゝか安堵してゐる模樣だ、政府の兵器廠、印刷所からは續々機械類が荷造されてゐる、やがて南京も全く死の街と化す日もさう遠くはあるまい

ソ聯、歐洲各國との諸條約を破棄か

專ら極東問題に留意

【パリ十九日發國通】フランス左翼系新聞ジュール紙は十九日の紙上ソヴイエト聯邦の對歐洲政策轉換を論じ次の如く報道してゐる

スターリン氏は歐洲に對する關心を著しく失ひ專ら極東問題に意を用ひてゐるやうだ、一部ではソヴイエト聯邦政府は佛ソ相互援助條約以下歐洲各國との間に締結した諸條約を破棄するかも知れぬと傳へられてゐる

九國會議の失敗

フランス外相確認

【パリ十九日發國通】フランス外相デルボス氏は十九日の下院において九國條約會議の失敗を確認、左の如き言明をした

九國條約會議は日支紛爭解決のため種々努力を拂つたがすべて失敗に歸した、今後は問題を聯盟に移讓し改めて新方策を講ずる必要がある

上海野戰病院解散

幾多の功績殘し

【上海十九日發國通】八月十三日上海事變が勃發して先づ最初の戰傷者を收容したのは海軍下士集會所だつた、それ以來野戰病院として今日迄三月と五日間、傷病兵の手當につくして幾多の功績を殘した同病院も十八日夜名殘りの茶話會を開いて解散式を行つた

軍醫の熱心な治療と篤志看護婦等の手篤い看護とによつて傷も癒えた勇士達は再度戰場に立つて行つたが不眠不休の活躍を續けた軍醫の努力は並々ならぬものがあり、白衣を鮮血に染めて甲斐々々しく働いた篤志看護婦達も感謝の中に御用濟みとなつた、彼女達は敵の爆擊も砲彈も恐れず燃え上る報國の熱意に動かされ敢然死を決して戰地に踏みとどまつた雄々しき大和撫子だつた、彼女達は三ヶ月振りで自宅へ歸り、傷病兵達は〇〇病院へと歸つたのであるが口々に「有難う御世話になりました」と衷心から御禮を述べる、彼女達は去り難き愛着に淚を湛へながら傷病兵士達の恢復を祈つた

近衞首相 獨伊大使招待

【東京國通】近衞首相は日、獨、伊防共協定成立を祝賀する意味で廿二日正午ディルクセン獨逸大使、アウリッチ伊太利大使を首相官邸に招待し閣僚と共に午餐會を開く筈である

訪日の張總理

廿三日あじあで歸京

【神戶國通】日本滯在最後の夜を新大阪ホテルに明した張總理は、二十日午前八時四十分隨員一行と共に同ホテル發自動車にて寶塚の張燕卿氏の經營する康德學院に至り視察し十時卅分兵庫縣知事、神戶市長等に見送られ十一時三十分熱河丸に搭乘し正午出發した

張總理康德學院を視察

法權撤廢に關し日本朝野に感謝の意を表するため渡日した滿洲國々務總理張景惠氏は大任を果し二十三日午後六時二十分着あじあで歸京する

日獨伊協會創立委員會開催

【東京國通】中島資朋海軍中將を創立委員長とする日獨伊協會は十九日午後四時半銀座交詢社で第一回の創立委員會を開き役員を選定、來る三十日夜日比谷公會堂で日獨伊親善の夕を催し、花柳德兵衞氏を藝術使節として獨伊兩國へ派遣の計畫である

全滿領事會議 廿六、七兩日開催

治外法權の撤廢を目前に控へ全滿領事會議は來る廿六、七兩日新京軍人會館で開催されるが、今回の領事會議では治外法權撤廢後領事館が取扱ふことになる敎育問題その他所管事務に關し指示ならびに質疑が行はれる筈である

佐藤理事來京

佐藤滿鐵理事は二十日午前七時着列車で奉天より來京した

鈴木對滿事務局秘書官

對滿事務局秘書官鈴木猛氏は二十一日午後六時二十分の列車で來京二十四日正午發列車で奉天經由北支に向ひ十二月三日午前八時十分の列車で再び來京五日まで滯在北鮮經由歸國の豫定

鈴木前參謀長 廿五日赴任

〇〇艦長に榮轉の駐滿海軍部前參謀長鈴木大佐は廿五日離京赴任の途に着く筈

オランダ實業家へ博士一行來京

オランダ實業家ヘルドリング博士一行は滿支視察のため二十二日朝鮮經由入滿二十四日來京二十六日まで滯在同日哈市に向ひ更に奉天を經て北支に向ふ豫定である

菊池警部補赴任

今回の警察官異動で下關檢閱出張所に榮轉の新京署高等係菊池警部補は廿二日午前八時發ひかりで出發赴任する

人事往來

着京

▲八田健太郎氏(會社員)十九日來京ヤマトホテル
▲宮田城之輔氏(同)同
▲岩崎賢太郎氏(同)同
▲岩谷正男氏(同)同
▲大和田彌一氏(官吏)同
▲石順藏氏(會社員)同
▲河村法逸氏(同)同
▲岡田耕氏(鐘紡)同
▲鹽谷米吉氏(關東廳庶務課長)同國都ホテル
▲吉川正夫氏(南滿大與)同
▲土田德造氏(日滿商事)同
▲加藤德雄氏(日清製粉)同
▲中尾正一氏(北海産業)同
▲溝口嘉作氏(會社員)同向陽ホテル
▲村井崇氏(日滿商事)同
▲橫山豁氏(官吏)同
▲白木淺治郎氏(同)同
▲富永景三郎氏(同)同
▲青山勝藏氏(會社員)同
▲中島菊平氏(官吏)同中央ホテル
▲林田左右一氏(會社員)同
▲恒吉辰男氏(日產)同
▲中脇豐氏(日本ゴム)同滿蒙ホテル
▲田中權一郎氏(商業)同
▲宮崎徹氏(會社員)同都ホテル
▲田路義胤氏(同)同
▲篠田廣海氏(官吏)同蓬萊ホテル
▲金子銀平氏(辯護士)同新京ホテル
▲段塚美統氏(國際運輸)同
▲大屋元氏(國們稅關)同國際ホテル
▲村田昌司氏(鑛業)同富士屋旅館
▲井出義夫氏(土木業)同

出發

▲鈴木昇氏 十九日釜山へ
▲高木繁氏・哈市へ
▲大垣研氏 大連へ
▲伊藤莊之助氏・哈市へ
▲公平勘彥氏 奉天へ
▲綿貫勝造氏 同
▲田邊敏行氏 吉林へ
▲植村秀一氏 哈市へ
▲野垣榮氏 同
▲坂本綱市氏 奉天へ
▲川本靜夫氏 同
▲東則正氏 同
▲弓場常太郎氏 同
▲倉田芳松氏 安東へ
▲青木一雄氏 奉天へ
▲辰村米吉氏 哈市へ
▲井上彥三郎氏 奉天へ
▲佐藤與三松氏 同
▲小島榮次郎氏 大連へ
▲野尻哲氏 同
▲堀內國夫氏 同
▲大迫幸男氏 哈市へ
▲佐藤由松氏 海拉爾へ

その日く

□ 戰果着々として成り、皇軍の南京入城近づく、步武堂々新しい歷史的達成へ

□ 南京東方句容の陣も、程無く敗敵供養の地となるべきは必定

□ 洞ヶ峠の下りやうが悪いから、つひに黃河以南に逃げざるを得なくなる

□ この月殘るは愈よ十日、新體制への飛躍に各部署の緊張を察す

□ 見れ居れと言ひ、見て居るといふ悲話、美しい融和の中に潑剌よと希ふ

豫後備軍の强化に在鄕將校團結成

時局下重大使命に邁進期し 遲くも來春迄に實現

時局の重大化と共に在鄕軍人の使命益々重く、同會新京聯合分會では連日各方面の教育に當つてゐるが、これが指揮に當る在鄕將校の教育を重要視して新兵術研究の爲豫備將校教育等を從來行つてゐた、しかるに統制された在鄕將校團體は內地には既に存在してゐるが滿洲には何等組織が無いので種々の不便が有る爲これが統制を要望されてゐたが今回愈よ具體化して全滿の豫後備退役將校を打つて一丸とした在鄕將校團を結成することに決定して、目下各地で准尉以上の人員調査に當つてゐるが此調査終了次第當局の手で一括して本年中か遲くとも來春早々結成を終り在鄕軍人教育の强化を圖る事となつた

警察權接收を前に管轄區域の變更

新京署は中央通警察署に改稱

十二月一日警察權の接收を期して首都警察廳では連日に亘り日本側警察機關と折衝を續け各科並に各署の人員割當に關し種々打合せ中であつたが大體滿洲國入りは本廳勤務六十名、管下各署勤務七十名と決定した、管下各警察署では既に管轄區域の變更を行つて警察權接收に備へてゐるが、現在の新京署は中央通警察署と改稱され、從來の五警察署を加へて六警察署となし大經路署、四道街署、中央通警察署の管內は比較的日本人居住者が多いので日系署長を任命し、他の三警察署は滿系署長(警正)を任命することゝなる筈である

陸軍軍需學校 卒業式擧行

陸軍軍需學校では二十日午前十時より大講堂に於て第六期日系軍需候補者三十一名の卒業式を擧行した、郭侍從武官以下治安部大臣(代理)最高顧問(代理)關東軍經理部長其他多數の來賓を迎へ校長より卒業生の概況を報告し供覽劍術、講演あり終つて卒業證書授與式を行ひ校長、治安部大臣、最高顧問の訓辭の後校長より卒業證書を授與し郭侍從武官より本期の優等生松岡幸吉君に恩賜品を授與し高木惣作君卒業生を代表して答辭を述べ式を終了大食堂に於て一同祝宴を張り萬歲を三唱して閉會した(寫眞は證書授與)

簡保、郵貯、恩給事務 滿洲國委託協定

廿二日國務院で調印

去る五日調印せられた治外法權撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權移讓の條約實施に伴ひ郵政もまた當然滿洲國側に移讓せらるゝことゝなるが、簡易保險、郵便貯金、年金恩給の支給等日本側の固有事務については之れを併せて滿洲國側に委託するに非ざれば在滿日本人は多大の不便を感ずることゝなるわけである、仍つて日本政府は法權撤廢ならびに行政權移讓に關する條約の附屬協定乙第二條に基きこれを滿洲國政府に委託することゝなり、その種類及び範圍に關して兩國主管廳間の業務協定を行ふことに決定、二十二日午前十時より國務院會議室において之れが調印式を擧行することゝなつた、しかしてこれがため日本側よりは特に伊勢谷簡易保險局長が來京參列する豫定である、なほ當日の列席者中主なる者は左の諸氏である

▲日本側
遞信省=伊勢谷簡易保險局長・大使館=結城書記官
關東局=武部總長、田中監理部長
關東遞信局=伊藤遞信局長
▲滿洲國側
外務局=筒井政務處長
總務廳=松木法制處長
交通部=李大臣、平井出次長
郵政總局=鄭總局長、岡本副局長

三都市代表 籃球戰

あす敷島高女で

吉林、哈爾濱代表チームの來征を迎への三都市代表籃球爭霸戰は廿一日午後敷島高女室內運動場において左の如く擧行されることゝなつた

△哈爾濱對吉林 一時半より
△哈爾濱對新京 三時より

白菊校音樂會 盛況裡に終了

白菊小學校創立三周年記念音樂會は二十日午前九時三十分より同校講堂において開催された、軍國調を盛つたプログラムは次々とくりひろげられ同校の誇るラッパ鼓隊も參加「國の鎭め」「軍艦マーチ」を吹奏して滿場の父兄を喜ばせて正午散會した

消える領警 新京西署今昔物語 (八)

受難史は展開して 鮮農壓迫に至る

支那兵滿鐵社員に對し暴行

した貴重な古老の述懐談の一片にしてよく當時の情況を想起することが出來るものであると共にこと左樣に受難史は展開して行つた

一、市原壽巡査部長殉職
昭和二年三月十日市內警邏中大和通派出所西方路上に於て强盜が擬迫し勇敢にも逮捕せんとして格鬪となり賊の拳銃により身に四彈を受け殉職した

一、櫻井由兵衛巡査部長殉職
昭和二年七月十四日櫻井巡査は西公園査察中、午後八時四十分頃同公園內喫茶店福岡ちよ方へ支那人强盜三名侵入し各自ブローニング拳銃を擬して店主及來客數名を脅迫金圓を强要した、偶々遭遇した同巡査は猛然立つて逮捕せんとしたが不幸孤軍果敢な戰鬪の後兇彈命中殉職した

一、鮮農壓迫問題
昭和二年十二月中支那官憲は長春縣奥地々方に在つて農耕する鮮農に對し退去を命じ管外放逐の壓迫に出で十二月七日以降附屬地に避難し來るもの百數十名に對し朝鮮人居留民會長よりの保護願出・同時に鮮人間に重大問題化また紛糾したが之等避難民に保護を加ふる一面領事より支那側に詰問的抗議をなし結果支那側要求を入れ解決す

一、李國陳巡捕殉職
昭和三年一月十六日午後九時十分頃職務執行中三笠町四丁目七番地小路の暗處に於て突然匪賊の拳銃三發の狙擊を受け殉職

一、支那遊擊隊員の不法事件
昭和三年四月七日吉林省双陽縣駐屯遊擊隊員約三十名石碑嶺炭坑附屬地居住農業灰田茂直方を襲ひ使用支那人五名に暴行拉致した、急報により長春署直ちに署員を派し事實の眞相を確め、折柄演習中の守備隊兵二十名と共に遊擊隊員三名逮捕の上嚴重交涉の結果拉致者を奪還し解決した

一、支那巡警の暴行事件
昭和三年六月十五日范家屯驛北方に於て列車妨害犯人支那人二名を線路工夫發見逮捕の上連行中同地巡警之を奪還警察分署に隱匿したるを以て長春守備隊二十名出動、犯人の引渡しを要求したところ巡警は故なく發砲したので署より警部以下十餘名を派し長春公主嶺守備隊若干と共力嚴重交涉の上遂に我要求を容認せしめた

十三代 石井金三郎

一、支那兵滿鐵社員に對する暴行事件
昭和四年七月十三日長春石嶺炭鑛附屬地居住滿鐵衛生監督池田權四郎及同係苦力永順の兩名が、衛生作業中長春城內駐屯支那步兵第七十八團第一營第三連兵數名より毆打され重傷を負つた事件が突發した、長春署は即時署員を派し嚴重交涉した結果、暴行兵團長同署に出頭陳謝、被害者に對し見舞金二百圓贈與解決した

一、支那人滿鐵社員傷害事件
昭和四年八月十九日午後六時四十分吉林第十旅司令部參謀處護衛兵徐維仁は長春東支鐵驛三等待合室にて雜踏整理中の長春驛驛務鮫島貞夫より注意指示されたのに反抗、威嚇的に發砲したので鮫島友樹內賓店員陳學復は重傷を負ふに至つた急報により直に署員を急派し犯人逮捕引致の上支那側に嚴重交涉の上所屬責任者本署に出頭陳謝し被害者に治療費を贈與せしめ、犯人は嚴重處罰を條件に身柄を引渡した

一、山岸巡査部長殉職
山岸巡査は昭和四年十一月三十日日本橋通り派出所勤務中午前九時頃管內三笠町三丁目六番地朝鮮料理店大成館趙慶根方に二名連不逞鮮人强盜に入り家人脅迫中の通報に接し率先同所に急行表玄關に於て突如逃走せんとする一賊のため左大腿部に貫通銃創を受けたが敢然立つて勇敢に應戰一發の下に賊一名を斃したるも續いて出た賊と交戰中一彈腹部に命中遂に立つ能はずその場に昏倒、午後一時五十五分滿鐵醫院に於て絕命す

童謠舞踊"青い鳥" 第二回發表會開催

二十三日西廣場倶樂部で

兒童の情操教育を目的として滿鐵支社社會係が産婆役となり昨年呱々の聲をあげた童謠舞踊"靑い鳥"は創立一年を迎へ著しき進境を見せてゐるが二十三日午後一時から西廣場滿鐵倶樂部で第二回發表會を催すことになつた、プログラムは左の如くである

▲(第一部)曲組「おもちや箱」1、俵はごろごろ、2 靑い目をした人形、3、お猿の酒買ひ、4、キューピーさん、5、ニャンニャン猫の子、6、おもちやの汽車7、エピローグ
▲(第二部)1、バレー「白鳥湖」2、ミヌエット、3 群舞「ガンモン」4「叱かられて」5、群舞「ポーランド風の踊り」
▲(第三部)1、基本舞踊、「扶桑行進曲」2、目白押し、3、花賣りお馬車、4 水兵さんの踊り、5、オランダの踊り、6、バレー「ダニューブワルツ」
▲(第四部)組曲「幼なき日の夢」1プロローグ、2、花の精の群舞、3、牧童の踊り、4、花の精の群舞、5、フィナーレ
▲(第五部)組曲「夕燒け」1この道、2、リスリス來い來い、3、靴が鳴る、4 つみ草遊び、5、旅愁、6 夕燒小燒

これは"日本作"眞珠の頸飾"

詐欺犯徘徊中を捕る

十九日午後九時頃祝町二丁目十八番地先路上に於て擧動不審の內地人男二人徘徊せるを折柄警戒中の新京署成松、谷本兩刑事が發見取調べたところ時價五百圓餘の眞珠の頸飾十六本及眞珠二百個を所持し本署に連行頑として口を割らず電報により身元照會と共に嚴重追窮の結果、右は本籍三重縣志摩郡片田村三四五竹內禮太郎(二三)及同縣同郡和具村字間崎岩城虎雄(三二)で竹內は生來放蕩者であつて昨年末本籍地に於て眞珠養殖を業とする父の金二千圓を拐帶東京に走りまたゝく間に該金も費消し越えて本年四月東京車坂貴金屬商長田一角方より眞珠時價九百圓を詐取、八月末三重縣宇治に於て山田旅館で宿料を踏倒しさらに十月頃神戸吹合町貴金屬商中山孝一方より七百圓の眞珠を詐取し續て同月十日頃本籍地に居住の兄濱口長生から前記頸飾二十本及眞珠二百個時價五百圓を拐帶岩城を誘出し渡滿、太田次郎と僞名各地を轉々賣捌かんとしたが思ふ樣にならず新京に入り込んで處分せんと焦慮し徘徊中を逮捕されたものである、尚岩城の素性並に竹內の餘罪については嚴重取調べ中である

關東局管下最後の署長會議開く

移讓を中心に協議

關東局現機構最後の管下署長會議第一日は二十日午前九時關東局三階會議室に於て田中警務部長、靑木警務課長、潮海事務官、各課主任並に各署長七十餘名參會の上開會された、田中警務部長より警察權移讓に伴ひ關東局警察三十年の赫々たる功績を讃へ且つ感謝し尚將來の嚮ふところを示した切々たる最後の訓示あり次いで移讓を中心とした諸般の協議打合せがあり正午關東局表玄關にて記念撮影を終へて午後は午前中に引續いて協議し午後四時散會した、尚參會署長は午後六時より中央飯店に於て開かれる武部總長の招宴に參列する

滿洲國々民使節一行 講演會開催

【大阪國通】滿洲國の五族代表より成る國民使節一行は、張總理と相前後して十九日京都より大阪入りをしたが、一行は十九日午後七時卅分から朝日會館において治外法權撤廢記念交驩講演會を開催、日滿、蒙、露各代表は舌端火を吐く熱辯をふるひ、聽衆に多大の感銘を與へた、なほ特別講演として神吉總務廳次長の滿洲國現勢の說明あり、終つて日滿兩國萬歲を三唱して盛會裡に同十時散會した

徒黨組みカフェー荒し

半島與太者捕る

最近朝鮮料理店、滿洲國人料理店にて與太者徘徊手當り次第に喧嘩を吹きかける者あるとの聞込みを得た新京署財前鄭兩刑事はかねて警戒中であつたが、十七日午後十一時頃日本橋通りカフェーモカに三人連の暴漢が表れ扉を破壞侵入して客、女給に對し暴行狼藉の上「吾々は新京の與太者として誰れ知らぬものはない」と啖呵を切つて立去つたとの屆出に直ちに捜査を開始した結果、同夜暴漢と同行した女が三笠町三丁目飲食店横綱の女中半島人淸子との聞き込みから同人を取調べ自白によつて主魁は本籍忠淸南道太田邑、現住所興安大路五二六宋福守(三三)と判明、十八日午後六時頃財前、鄭、李三刑事踏込んで逮捕し、片割れは目下捜査中であるが、宋は常に四、五名一團となつて市內カフェー料理店を根城に暴行ぶりを發揮しつゝあつた與太者で蛇蝎視されてゐたものであつた、尚當局は治廢前の重大なる時期に直面してかゝる與太者の横行に對しては嚴重取締ると共に嚴罰を以て臨む方針であると

滿洲國出版法 許可制度に改正か

滿洲國の出版法は目下法制處に於て成案を急ぎつゝあるが近く公布になる模樣である、首都警察廳では十二月一日より特高科に檢閲股を新設し新出版物の檢閲を爲すこととなつてゐるが日本の出版法と異るところは從來屆出制度となつてゐたものも許可制度となしたことで幾分嚴重になるものとみられてゐる

鐵道警備機關 移讓打合會

滿鐵鐵道警備機關の滿洲國移讓に關する會議は二十日午前十時から新京滿鐵理事公館に於て開催された、滿鐵側からは佐藤理事以下三浦警務局長菅野文書、冲田人事、江崎產

鐵道省派遣員に山口支社長講演

山口滿鐵支社長は二十日午前十時から支社大會議室に於て鐵道省派遣員に對し約一時間に亘り滿洲に關する講話をなした

救世軍日曜集會

午前十時半 聖別會
精神上の進步に就て シーダバル中佐
午後八時 救靈會
義と愛の兩面による救 石越大尉
來聽自由

日の出を拜する集ひ

二十一日新京日の出時刻午前七時四十分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事終了後忠靈塔參拜

メソヂスト教會

一、日曜學校 午前九時半
一、感謝祭禮拜 午前十時半
說教「恩寵回顧」 山口牧師
一、夕拜讃美歌練習 午後七時半
說教「淸教徒に學ぶ」 山口牧師

日本基督教會

一、日曜學校午前九時
一、聖書學校午前九時五十分
一、朝の禮拜午前十時四十分
說教「豫言者ミカの宗教」石川牧師
一、夕拜 午後七時半
說教「救ひに導びく神の力」石川牧師

あす(廿一日)

▲對抗卓球大會、午前九時、大經路小學校
▲入營者奉告祭、午前十一時新京神社
同壯行會、正午、公會堂
▲敷島高女音樂會、午後二時西廣場滿鐵倶樂部
▲三都市籃球戰、午後、敷島高女
▲蒙古紹介展、寶山百貨店

◇…今晚の主なる演藝放送…◇

▲八・〇〇ラヂオヴアラエテイ「風流慰問隊」(東京)榎本健一外▲九・〇〇和洋合奏一、行進曲「昭和」外富士管絃樂團

スパイ戰線を衝く
久方振りの獨逸もの、力作

◇…スパイを取扱つた映畫はこれ迄に幾つもあつたが、この映畫の如く最初から國家的宣傳を目的として作られ、外國スパイの暗躍に對して、これを掃蕩するために組織立つた國家的全機能の盛んな活躍が廣く收められ、そこから盛上る國家の威容を示さうとする映畫はこれ迄には見られないものであつた、こゝには甘いヒロイズムも、たわいもないロマンスもない、國民が恐るべきスパイを警戒しなければならないことは誰しもがよく心得てゐることであるが、この映畫を見、ナチスの鐵壁のスパイ摘發網を知る時、スパイへの警戒が國家にとつて如何に必要であるかを痛感するであらう。

◇…原案脚色はW・ヘルツアリーナとH・ワグナーになるものであるが、これは仲々面白く作られてゐる、とかく宣傳映畫といふと「宣傳」の方にばかり力を入れて面白くないものが多いのであるが、この脚本は廣範圍に亘る社會の各層をとり入れ、多くの人物と事件を巧みに絡らますことによつて劇映畫としての變化を與へ、タンク、飛行機、軍艦等近代武器を豐富に使用することによつてスペクタクルとスピードをふんだんに盛り込んでゐるので、大衆活劇映畫としての興味も多分にある譯だ、最新式の重爆撃機の秘密を賣る一賣國奴の技師とその妻で浪費好きの女に對象さして、ナチス精神を有つタンク隊の青年とその愛人の清楚な存在も妙。

◇…監督は「ヒトラー青年」のカール・リッターである、歯切れのいゝ簡潔さ、明快な力強いテムポで處理してゐる、底の見える安手の煽情が見當らないのも好感が持てる、宣傳映畫としての効果も充分に發揮してゐるものと言はれやう、スパイを勤めるウイル・ビルゲル、ヘルバート・A・E・ベエメ、パウル・ダールケ、その他ルドルフ・フエルナウ、リダ・バーロ・ジアア等主要な人達の演技も惡くはない。長らく不振の聲を聞く獨逸映畫久方振りの力作。時節柄大ものとしてのハッタリは利き過ぎる位ゐ。帝都キネマ上映中。寫眞はその一場面。尚本映畫は總務廳弘報處で推薦された。（N生）

事變ニュース
海外で重視

日支事變のニュース映畫は、海外では、兩國側の撮影した分が、一括編輯の上、上映されてゐる、そこでいろ〳〵問題が起るが、最近米國のモーション・ピクチュア・ヘラルド紙のユニバーサル廣告中では、自社ニュースの宣傳にセンセーショナルな字句を用ひるばかりか、殊更に我空軍の飛行機の墜落の繪畫を挿入、或は「ジャップ」の字句を使用して、相當注目をひいてゐるし、ロンドンではウエストエンドの映畫館で上映中興奮の餘り、日支兩國人の觀客が衝突したり、餘りに無殘なシーンの上映に非難が起きたり漸く多事ならんとしてゐる

内地映畫興行時間
三時間以内に制限か

内務省に於て調査研究中であつた映畫興行時間統一制限問題は、既に主要府縣の保安課長會議にかけて、愈よ正式決定を見るに至つたので、多分來週中に内務省令として公布され、來年一月一日からこれを全國一律に三時間以内に制限を實施する事になる筈である

内務省としては東京、大阪、京都、神戸、名古屋、横濱等の大都市封切館に對しては、一本立二時間半となすことを希望して居り、制限實施と同時にこれを實行せしむる事は從來の慣習上困難ありとすれば三ヶ月乃至六ヶ月間の猶豫期間を定めた上、これを實行させる意圖の下に、省令公布と同時に、附帶聲明を發表して、これを統制する事になる模樣である

新興東京正月陣
五大作發表

「正月陣容は全國的に豪華たれ！」と、一齊に豪華砲列を布き全精力を傾倒しこの張り切りに年内製作映畫（全國正月陣）の完璧を期し得た新興東京は、愈よ茲に、機熟して極秘裡に練りに練つた正月作品プランの全貌を發表することになつた、正月一週より五週までズラリと並んだオリヂナル物四本、原作物一本の超弩級作は何れも已に先月初旬よりプランを確立、着々と準備を完了したもので、一九三八年度を期し、一擧に映畫界制覇のヘゲモニーを握らんとするに應はしく整然たる陣容である

正月封切ラインアップ

▽花嫁勢ぞろひ（曾根千晴監督）原作脚色如月敏▽二人は若い（久松靜兒監督）原作小出英男、脚色陶山密▽露營の歌（溝口健二監督）脚本畑本秋一▽喧嘩大明神（曾根千晴監督）原作佐々木邦脚色如月敏▽泣くな嘆くな若人よ（青山三郎監督）原作脚色村上德三郎

さぼてん

國防婦人會大和分會の結成後の活躍は華々しく戰捷旗行列に、神社參拜に可憐な意氣を示してゐるが、皆眞面目に素顔で來るので第一班モンテカルロ班長月丘ともえ孃を始め相當お顔の色の黒い方が大分有るので口の惡いのが「成程黒（國）防婦人會とはよく言つたもんで」▼旗行列に相當歩いたが疲勞した樣子も見えないので「流石は脚の商賣だね」と感心すれば「でも防空演習には避難ぶりが遲いと關東軍の方に怒られたわ」と正直に白狀したのが第三班キャピタル班長野口登代子孃

雜音

帝都キネマ「スパイ戰線」は豫想通り初日からいゝ客足をみせてゐる、傳次郎のチャンバラものとの併映は充分に吸引力を發揮した、次週は前進座の「新選組」と東寶「怒濤を蹴つて」の二本立である▼次いで「かりそめの幸福」「禍福」（後篇）などが來る豫定、洋畫に馬力をかけ得るだけに、こゝだけは一應プロに弱々しいものを感ぜしめない▼月末には「日本代表漫才」が來る、色ものも何時までも鳴りをひそめてゐる譯にゆくまい、せい〴〵賑やかなところをお願ひしておくとしやう

十一月廿一日 日曜 舊十月十九日 壬子 佛滅 除 虛宿

●一白の人 慈雨に惠まれて草木活氣を呈するが如き日 甲と丙と亥が吉
●二黒の人 日々の家事には平安なれど他事を行ふに凶 丙と壬と艮が吉
●三碧の人 活氣を内に含めども進出には時未だ至らず 甲と乙と丙が吉
●四緑の人 家業益々繁昌し内外の親愛深き優良なる日 乙と庚と寅が吉
●五黄の人 人の世話事は調へども自身の事には失敗勝 丙と北と寅が吉
●六白の人 實目に見れども未だ已れに歸せざるが如し 南と辛と北が吉
●七赤の人 物事に間違を起し易き日婦人關係殊に注意 丁と辛と癸が吉
●八白の人 氣運甚だ面白からず病厄盜難怪我水難注意 癸と艮と寅が吉
●九紫の人 分外の希望さへ起さゞれば達成すべき吉日 庚と辛と北が吉

哈爾濱金融界には事變の影響極少
但し支那側銀行は業績不振

特產期に向ふ哈爾濱經濟金融概況を滿洲中央銀行支行よりの報告について見るに先づ支那事變以來の哈爾濱金融狀況の推移を滿洲國側普通銀行、(中央、興業兩銀行を除く)月末帳尻について檢すれば預金は六百五十一萬千三百四十六圓で、これを六月に對比すれば二二、二%の增加を示し貸出は千二萬七千六百七十圓で、六月に對比し一七、三%の增加を示し當地經濟金融界の冷靜を反映して六月以降激增の一途を辿り順調に推移してゐる

次に支那側銀行について見れば

△預金
國幣九月末 四三七、八八〇圓
華幣九月末 九七、七四三圓
六月對比
國幣 一六、六%減
華幣 〇、二%減

△貸出
國幣 五三六、四七五二圓
華幣 九〇、三〇圓
六月對比
國幣 二、七%增
華幣 四八、三%減

すなはち預金における減少は流石に支那側銀行に對する預金者の不安、信用低下を反映せるものゝ如く、また貸出增加率も國內普通銀行の增加率に比較すれば遙かに低く特に華幣貸出において四八、三%といふ激減を示したのは注目に値し、或る程度の業績不振をも察知し得られるものである

これを要するに當地金融界における支那事變の影響は寧ろ微々たるものといふべく、支那側銀行の消極的態度を除いては國內普通銀行としては新穀出廻激增の時期に入るも引續き大體平穩に經過するものと豫想される

好材料に惠まれて 哈市油坊活況
日產二萬枚への增加必至

月初來好材料に圍繞された哈市豆粕取引は連日二十車乃至三十車に及ぶ成約を見て近年にない活況を呈しつゝあるがこれに好感し增產過程にあつた油坊も最近の原料大豆低落に採算著しく好轉し前月操業八軒であつたものが最近元字協昌仁等が再操業を開始し十軒に增加を見た、かくて日產一萬八千六百七十九枚に急增を示し二萬枚突破も必至と見られるに至つた

今次事變の結果天津、北京兩市は兎も角地方農民の購買力は著しく減退して居り米、麥粉の需要減退も已むを得ない所であるが天津は洪水の禍も免れて居り治安の回復とともに漸次復活するものと思はれる

大連八月中 重要工業生產高

大連における八月中の重要工業生產高は六百十六萬餘圓にして昨年同期に比し二十六萬七千餘圓の增加である、これを業種別に見れば窯業の減少を除いては各事業共飛躍的增加を來してゐる

(單位千圓)

	八月中	前年同期比
紡績工業	五八五	一〇四增
金屬工業	七六九	二三三增
機械器具工業	八〇四	一五七增
窯業	六〇一	一五六減
化學工業	二一四五	七〇一增
木材工業	一〇七	四四增
食料品工業	四一八	一四五增
其他	五六九	三六六增
合計	六一六〇	一八三五增

在哈貿易館會議

哈爾濱商工會議所では十九日午後二時より會議室において在哈貿易館會議を開催、輸入組合をはじめ內地各地の貿易出張員等參集、從來の哈爾濱における外國商品の輸入狀況を基礎に滿洲國爲替管理强化に伴ふ輸入關係の變動及びこれが今後の諸對策につき研究協議を重ねたが、今後さらに外商及び外國商品取扱の滿露商につき日本商品による代替その他の意向を調査の上改めて見本市開催等の積極的措置に出ることを申合せて同四時散會した

小麥粉、米の北支輸入狀況
上海よりの移入杜絕を補ふ

事變前に於ける天津の麥粉集散高は年約二千萬袋と言はれその內千二百萬袋が天津に於いて、四百萬袋が北京に於いて消費されて居り、これに對し供給は地場生產六百萬袋乃至七百萬袋で殘餘の一千三百萬袋乃至一千四百萬袋が上海粉であつた、然るに事變後は上海粉の輸入が杜絕し內地粉及び滿洲粉がこれに代つた、天津居留民團の取扱つた九、十兩月分の輸入高は九月が二三三、七九五袋、十月が三五七、九二五袋、合計五九一、七二〇袋で積出地別にすると內地が五四二、一二〇袋、大連が四六、六〇〇袋、仁川が三、〇〇〇袋である、主要取扱商は三菱の一九一、一二〇袋を筆頭に大倉商事二四〇、五〇〇袋、泰信洋行九四、〇〇〇袋、長泰洋行六六、〇〇〇袋等であつた十月下旬現在市中價格は一等粉四弗九十五仙、二等粉四弗八十仙である

天津に於ける米の消費高は年十五、六萬噸と言はれその內上海よりの輸入が九萬噸乃至十萬噸、殘餘が地場生產である、而してこれも事變後上海よりの輸入杜絕し、蘭貢米及び滿洲米に供給を仰いでゐる

しかし乍らこれは京津地方の在留邦人及び上流支那人の食用に充てられるものである、居留民團の取扱になる九、十月の輸入高は二千一百袋、內大連よりのもの一千一百袋であつた

大阪商議 重要資材消費 合理化を提唱

【大阪國通】大阪商工會議所では工業部會を開いて重要資材の消費合理化問題に付いて協議するが一般に今回の消費合理化問題を誤解し過去の產業合理化時代に於ける緊縮運動と同樣の觀念を植付けために產業界殊に平和產業に不必要の壓迫を加へつゝあるのに鑑み今後府市當局と協議して資の消費合理化に關する宣傳ポスターを配布するとともに輸入原料はなるべく廢物の利用更生により賄ふ運動を提唱することになる模樣

滿鐵と土建界 工事座談會

滿鐵工務關係者と奉天土建協會員との本年度工事座談會は二十五日午後四時よりヤマトホテルで開催の豫定であるが今次事變後の滿鐵北支建設諸工事および重工業會社設立等の新事態發生による今後の滿鐵企業諸工事については當然新動向を示現すべく同座談會の結果は頗る注目されてゐる

大連貿易近況
包米、䴵の對日輸出 臺灣茶の輸入目立つ

大連稅關よりの報告によれば最近大連港貿易において顯著なる現象は臺灣茶の輸入增大と包米及び䴵の對日輸出激增である

從來南支那より輸入せられてゐた支那茶に代つて臺灣茶の輸入增大を示し、十月中の臺灣茶の內地輸入は六千六百八十三箱に上り、前月に比し四千三百三十三箱の激增である

また爲替管理强化のためリプトン茶に代つて臺灣產紅茶の十月中の輸入は四千三百七十一箱にして、前月に比し四千二百七十七箱の增加を示してゐる一方中國茶は品不足にてそれ〴〵二三割方騰貴した

次に包米ならびに䴵は南支よりの䴵飼料の輸入杜絕と南米產包米の對日輸入禁止のため滿洲物の日本向輸出顯著にして、大連における十月中のこれら三品の輸出高は合計一萬八千三百八十六噸にして、前年同月に比し一萬三百八十五噸の激增を示した、數量は左の如し

	本年十月	昨年同期比
包米	二、三三三噸	二、三四四增
䴵	六、八〇七噸	二、一六八增
飼料	九、四〇六噸	五、七六三增

鐘紡北支に進出

【神戶國通】北支の明朗化に伴ひ鐘紡では積極的進出を企圖し其の第一着手として北京に北支出張所を開設することに決定、前大阪販賣課主任上田俊五氏が出張所長として赴任することになつた、同社では事變の推移による北支情勢を調査した上で既定計畫を再檢討し具體的對策を樹立する方針である

中銀週報

十一月七日より十三日に至る中銀の貨幣發行平均額左の如し

貨幣發行額	二六〇、四五六、一九〇
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

愈よ實行期に入る 北支經濟開發
適切な方策の確立が必要

北支の經濟開發については綜合的トラスト說を固持してゐるものと、之れに對し個別的に單純なるトラストを主張するものとがあるかと思ふと又統一的機關の設立を主張するものでなく、單なる合併事業を以つて當れといふものとがあつて、何れも一長一短あつてどれをどうと決定することは出來ない、されば一部の對北支政策の不確立が云々せられてゐるのも此の邊の事情によるものゝ如くであり、從つてこの問題は早晚何とか解決せねばならぬものであるが要するにこれが開發上の問題となる事業が、大體鐵道建設港灣の築成改修、道路の建設電信電話の架設等の基礎的事業ならびに鑛山製鐵などの國策的事業及紡績、雜貨、化學工業、棉花栽培等一般產業に關するものとに大別し得る點よりして、夫々適當に決定せらるべきものであらう

即ち右に云ふ基礎的の事業に於いては、民間の營利的資本の早急なる進出を期待することは、不可能の事ではあるし、滿鐵或ひは興中公司の如き、半官半民的な國策會社の出動を必要とするであらうし尙國策的の事業については、出來れば民間資本の進出をも奬勵すべく、その他一般產業に於ては徒らに統制をもうけることなく民間資本の進出を要望すべきであらう

又尤も開發上の重複と無用なる軋轢を可及的に縮小し、且つ開發の速度を效果的に急速ならしめんが爲めには、或る程度まで組織的な大資本の集中進出が希望せられ過度の自由競爭豫防の爲めには、或る程度の統制が必要とせられるであらうと見るむきもあるのである

×　×

ところでその實例としては華新紡買收に於ける鐘紡と東洋紡、寶成買收に於ける鐘紡と伊藤忠商事との競爭の如き唯いたづらに勘定高き華人に漁夫の利を與へたに過ぎないのである、提携とは無意味な支出ではなく自由進出は妨ぐべきではないが共倒れの愚は避くべきである、以上は全くの私見でこの問題が果して如何なる方針に依つて解決せられるであらうかは、知り得べくもない故に、之れ等に關する論文の如きは暫く措き、直ちに主たる目的である以上開發對象としての諸事業の方面を窺ふことゝしやう

×　×

先づ第一に鐵道の建設、及び港灣の改修問題について見るに、北支と言はず支那に於ける交通、ことに鐵道の不充分なることは、團地製產品の開港への搬出を困難ならしめてゐる。こゝに於て日支經濟提携の必要と、その可能性とを信ずる我が國は、支那の內地に於ける鐵道延設事業の發達に對しては農村恐慌の打開

北支民衆の福祉增進の見地から、從前から大なる關心を持つてゐるのであるが、今回北支工作の第一着手としては先づ鐵道網の擴充を計り、これが爲めには北支の實力者に對する實行促進法の勸說を行ひ尙ほ必要によつては材料の出資による助長等までも企圖してゐる

即ち多年の懸案たる滄石鐵道、大同奏皇線及び現在の靑島濟南間を延長して、濟南順德間を結び、京漢線を連絡すべき濟順線の新設等を第一とし、さらに漸次全支に亘る經濟鐵道網の建設に、日支兩國の協力を實現せんことを期してゐる

しかして此の津石鐵道の敷設が決定したのであるが、それによりていよ〳〵北支經濟の開發研究時代から、實行期に入りたるものと認めらるゝのである

×　×

尙鐵道の建設と併行して港灣の修繕がある、元來北支經濟の發展に關し、その門口を何れに求むべきかは、我が大陸政策上極めて重要なる問題である、從來の北支に於ける天津はやうやく二千噸級の船舶の出入し得るに過ぎず、爲めに秦皇島がその問題の中心を爲したこともあるが、結局靑島が最も適當の事と認めらるゝに至つたのである、これが理由としては日獨戰爭の結果山東の還付後山東鐵道償款山東鑛業、大公々司等の存在すること、日本との地理的に一葦帶水にあること、我權益の存在すること等が擧げられるのみならず、北支第一の良港であることが、有力なる問題となつてゐるのである

商況欄 二十日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅〇志一片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一九片六分二
同先限	一九片一六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五〇留比六分一
スチール株	五一弗八分五
アナゴンダ株	二五弗四分三

▲市俄古小麥

十二月限	九〇弗〇〇
五月限	九〇弗[illegible]〇〇
七月限	八四弗八分一〇

▲紐育棉花

現物	七仙八四
十二月限	七仙六九
一月限	七仙七二
三月限	七仙七九
五月限	七仙八二
七月限	七仙八八
十月限	七仙九八

▲印棉

ブローチ	一五八留比八分五
オームラー	一四四留比二分一
ベンゴール	一三八留比四分三

▲カルカツタ麻袋

靑筋	二三留比一六分三
鐵筋	二一留比一六分七

▲外國爲替

英米爲替	五弗〇仙一二分一
米日爲替	二九弗二〇仙
米支爲替	二九弗七五仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片三二分九〇
印日爲替	七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替

上海向	九八弗
天津向	九八弗
紐育向	二九弗八分一
倫敦向	一志二片

金銀市況

●上海標金 本寄 |||
步 |||

▲阪神爲替

二九弗一六分一　二九弗一六分三　一志二片ノミナル〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
新綠	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式(短期)

	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日信	[illegible]	[illegible]
日晉	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

	寄付	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪人絹

當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪期米

當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]

▲橫濱生糸

現物	[illegible]
當限	[illegible]
先限	[illegible]

滿鐵 / 同新 / 鐘新 / 土木 / 日新 [illegible]

各地特產市況

▲新京

	寄	引	出來高
現物 大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
米高粱	—	—	—
小豆	—	—	—

●大豆

	寄	引	出來高
十一月限	[illegible]	[illegible]	一三車
十二月限	[illegible]	[illegible]	一〇車

●高粱

十一月限	—
十二月限	—

▲大連

●大豆	寄付	大引
袋入	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
三時限	[illegible]	[illegible]

●豆粕	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

●豆油	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
十二月限	—	—
一月限	—	—
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	—	—
四月限	[illegible]	[illegible]

青春の宿 (四六)
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

不安の人々(八)

『わたし、幸子よ、あのね。お友だちが、怪我をなさつたのでちよつと、大阪まで、見舞にまゐりますから、え〻、十時半までには歸れると思ひますから……お母さんに、さういつてをいて頂戴――』

ボックスから出てみると靑年は自動車をそのボックスの近くに運ばせてまつてゐた。

『おまたせしました――』

『どうぞ――』

二人がのると――運轉手はハンドルをとつた。

その運轉手――

もし、幸子が注意深い女であつたら、其の男が、一昨夜神戶のカフエーの出口で讓治にぶつつかつた男であることに氣づいたであらう。

服裝も變りロイド眼鏡なぞをかけて、變貌してゐたが――この運轉手こそ、林――リノなのだ。

がこの男が讓治にぶつつかつたとき、紙屑を讓治に拂らしたことも氣づかなかつたし戀によつて空想的になつてゐた彼女の眼は、あの夜の林を正確にキヤツチすることが出來なかつたのである。

その上、また――今夜の彼女の眼は、戀人の急變に昂奮してゐて――自分の横にすわつてゐる靑年がどんな職の男かさへ、注意してみる餘裕をもつてゐなかつた。

走り續けた自動車は――郊外にいつて――窓外には、暗い景色がつゞいた。

さ、右側にすわつた靑年は

『あの變ですよ』

さ、左側――幸子の側の窓から外を指さした。

『峰田が、怪我をしたのは……』

『……』

幸子の眼は、自然に、その方へむけられた。

さ――どうしたはずみか、ルームライトが、ぱつさきえた。

まつくらだ。

はつとした拍子に、幸子は自分の肩に、男の力を感じた

『……』

無意識にみをもむやうにしたがそのとき――口と鼻とを男の手が――何かの布きれをもつた男の手が押へた。

『あ……あ……』

息苦しい。

息がとまりさうだ。

氣が……失ひさうだ。

と、まで、意識した幸子はそれきり、意識を失つてしまつた。

『どうだ――』

と運轉臺から林の聲がする

『うまくいつた』

靑年が答へる――

再び、車內の電氣がついた自動車は走りつゞけた――

×××　××××

『先生、うまくいきましたよ』

こゝは例の地下の秘密室――大原京太郎と、マダム・ユキが何事か話しをしてゐるところへ、入つてきたのは、林さ、例の靑年だつた。

この靑年は富田三郎――仲間の呼び名をトミといふ――これは、女たらしの方の天才だつた。

『ホールへいつてみたら、案の定――あの女らしいのがゐましたから、聲をかけて、峰田の友人だがといふとすぐひつかゝつてきました……それからは、カタの通りです』

さ、トミ

『そいつは、お前でなくちや出來ない藝當だ――それで、ネムらしてきたんだらうな――』

『ネムらしてきました』

『どこにをいてある――』

『第三號のベツトへねせてをきましたよ――』

『さうか。御苦勞だつたな』

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 一行壹圓五拾錢 特別 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用 三三一二／營業局專用 三三〇五）
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

艦隊、上海陸軍將兵に對して 優渥なる勅語を賜る

【東京國通】大本營海軍報道部公表＝廿日午後七時發表＝廿日午後二時三十分軍令部總長宮殿下を召させられ聯合艦隊司令長官および支那方面艦隊司令長官に對し各々左の勅語を賜りたり

聯合艦隊司令長官に賜りたる勅語

聯合艦隊ハ久キニ亘リテ艱難ヲ凌キ制海ノ實權ヲ掌握シテ敵ノ交通ヲ遮斷シ克ク陸軍ト策應シテ敵軍ヲ擊碎シテ皇威ヲ中外ニ宣揚セリ

朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ス爾等益々奮勵ヲ加ヘ以テ朕ノ眞意ニ副ハムコトヲ期セヨ

支那方面艦隊司令長官に賜りたる勅語

支那方面艦隊ハ堅忍力鬪事變發生ノ際ニ善處シ克ク陸軍ト協力シテ上海方面ニ敵軍ヲ擊破シ或ハ長驅敵ノ要衝ヲ衝キテ其ノ航空機ヲ殲滅シ其ノ諸陣營ヲ毀碎シ或ハ支那沿海ヲ制壓シテ敵ノ交通ヲ遮斷シ以テ皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚セリ

朕深ク將兵ノ忠烈ヲ嘉ス顧ミテ其ノ死傷者ニ及ヘハ寔ニ忡怛ニ勝ヘス、惟フニ前途尙遼遠ナリ爾等益々奮勵ヲ加ヘ以テ戰果ヲ全クセムコトヲ期セヨ

【東京國通】大本營陸軍報道部發表＝廿日午後七時上海方面に作戰中なる陸軍將兵に對し十一月廿日午後二時半幕僚長宮殿下を召されて優渥なる勅語を下賜あらせられたり

△勅語

上海方面ニ作戰セル軍ノ將兵ハ克ク海軍ト協力シ障礙ト抵抗トヲ擠排シテ敵前上陸ヲ敢行シ交錯セル深壕連續セル堅壘ノ間ニ勇奮激鬪果敢力攻寡兵克ク敵ノ大軍ヲ擊碎シ以テ皇威ヲ中外ニ宣揚セリ

朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ス其ノ敵彈ニ殪レ病瘴ニ仆レタル者ニ思ヒ及ヘハ惻愴殊ニ深シ

惟フニ派兵ノ目的ヲ達シ東洋長久ノ平和ヲ確立セムコトハ前途ナホ遼遠ナリ爾等益々士氣ヲ淬勵シ艱難ヲ克服シ以テ朕ノ信倚ニ應ヘヨ

長興を空襲

【上海廿日發國通】陸軍飛行隊○○機は密雲を衝いて湖州西方敵軍要據點長興に飛び無錫より長興に運送されたとみられる軍用トラック五臺を發見してこれを爆擊粉碎した

戰局江陰、無錫の線へ 南京攻略の日愈よ間近し

【上海廿日發國通】蘇州城は上海戰と同時に敵がこゝに上海方面軍總司令部を置き作戰基地として頑張り蔣介石も陳誠も南翔陷落までは南京蘇州間を往復して前線將兵を督戰に當つてゐた、抗日蔣介石が難攻不落を誇つた常熟、蘇州、嘉興を結ぶ堅壕が蘇州において中央突破された今日、敵の防禦陣は江陰、無錫の隘路地帶に追ひつめられたわけで、敵もこの線を南京の死命を制するものとしてかねてより防備を厚くし頑強なる抵抗を試みんとするものゝ如くこゝに戰局の重心はいよ／＼江陰要塞、無錫の線に移つた

【上海廿日發國通至急報】上海軍司令部廿日午後二時發表＝南水港南方の敵陣地線を突破せる○○部隊は、富士井部隊を先鋒とし十九日午前六時蘇州城の一角を占領し、逐次戰果を擴張し同日全市を掃蕩、廿日午前九時○○部隊長は幕僚を從へ步武堂々蘇州に入城せり、蘇州を占領せる○○部隊はさらに長驅無錫に向ひ敗敵を掃蕩中なり

【上海廿日發國通】上海軍午後六時發表＝無錫に集中しありし敵兵は前戰の敗報に戰意を失ひ鐵路、道路、クリークを利用して西方および西南方に向ひ退却中にしてクリーク上には敗殘兵を乘せたる舟船充滿しあり

嘉興より南京へ

【上海廿日發國通】上海軍午後六時發表＝杭州灣上陸部隊は昨日嘉興を占領したる後泥濘を冒し全力を擧げて南京に向ひ敵を追擊中にして皇軍の意氣すでに南京を呑むの槪あり

戰傷病兵でごった返す南京

【上海十九日發國通】南京遷都決定と同時に南京に夥しく收容された戰傷病者は汽船により續々漢口方面に送られてゐたが、一方前線各方面から南京に送り込まれる戰傷病者の數も非常に多く避難民の混雜の上にさらに混亂の度を深めてゐる

蘇州、無錫街道を遮斷

【上海廿日發國通】廿日午後四時○○部隊は豪雨と泥濘を衝いて一氣に無錫に迫り無錫南方十二キロの新安附近に到着蘇州、無錫街道を遮斷した一方白茆口上陸部隊は常熟方面より西進して大平橋、安鎭の線に迫りつゝあり、この方面の戰局は刻々に熟して來た

死守すべきか否か 南京大本營贊否兩論

【南京廿日發國通】南京大本營は蔣介石を中心に南京死守か否か及び陷落の場合の處置につき長時間にわたり議論が進められてゐる模樣で、作戰指導に參畫する白崇禧は鎭江句容の抵抗線が擊破されたならば南京の戰略的價値は半減すると主張し議論は沸騰してゐる

【ニューヨーク十九日發國通】南京からの情報によれば、政府の遷都決定後南京市內は目立つてさびれ、十九日も僅かに殘つた市民が降雨と泥濘の中を續々避難してゐるが、こゝに注意すべきことは日本軍の猛擊に抗戰を無駄となし最近南京政府部內において自發的南京撤退說が漸次擡頭してきたことだ、蔣介石は飽くまで南京死守を豪語してゐると傳へられるが、反對派の某有力者は十九日エー・ピー特派員に對し次の如く語つた

支那軍はこれ以上損害を大きくせぬため自發的撤退によつて南京市內の戰禍を避くべきである、南京政府が平和的に出でぬ以上日本軍は東西の防禦線を破つて太湖方面から蕪湖方面を衝き支那軍を南京に封じ込める策戰に出ることは必然だ、一方揚子江を渡つて北方へ退却することも日本空軍の攻擊に曝されて頗る困難だ

なほニューヨーク・タイムス紙南京特電は

從來蔣介石に加擔して來た現首腦部間にも「鎭江、句容が陷れば潔く南京を放棄すべきだ」との意見が有力化して來た

と報じてゐる

湖會戰における敵死傷二十萬

【上海廿日發國通】上海軍廿日午後六時發表＝十一月七日以後蘇州陷落までの會戰は湖會戰と命名されてゐるが、本會戰において敵の遺棄せる死體は五萬を下らず、またその負傷者は最小限十五萬なり、鹵獲品の主なるものは軍旗十數旒、各種各砲百餘門、その他戰鬪資材無數なり

革命遂に成らず 哀れ孫文遺骸 處置に國府大弱り

【上海廿日發國通】南京政府が南京遷都と決定したものゝこゝに非常に困難重大な問題が一つ殘されてゐる、南京政府のあらゆる智者が智囊を絞り盡しても名案が浮ばないといふのは紫金山中山陵にねむる中華民國建國の祖孫文の遺骸の始末だ「革命未だ成らず」と遺囑して孫文逝いて僅かに十三年目、國民黨政治の誤謬を根本的に淸算される時期に遭遇し國民黨の父たる孫文の死骸も哀れ潰滅した南京市街と共に放棄される運命となつた、紫金山の山腹に數千萬元を費して構築した豪華極まる中山陵の奧深く大理石とコンクリートの間に完全なる防腐裝置を施されて孫文は生きてゐる者の如く橫はつてゐる、これを動かして他へ運ぶことは到底困難防腐裝置にゆるみが來る、この儘にしておけば潮の如く攻め寄せる日本軍のため南京市と共に占領される十數年の宣傳によつて孫文を神に祀り上げた國民政府としては國民の手前だけでも之を敵軍に取扱はなければならぬ散々に苦慮の結果中山陵に特別警戒兵を配備して飽くまでこれを死守する方針を決定したとのことであるが果して文字通り死守し得る確信ありや否や

奉公の誠を期待 關東局警察署長會議に於る 田中警務部長訓示

關東局警務部最終の警察署長會議第一日は、既報の如く廿日新京において行はれたが、會議劈頭田中警務部長は起つて左の如き訓示を行つた

今回滿洲國における治外法權の撤廢及び南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に伴ふ警察權の移管を旬日後に控へこゝに管下警察署長會議を開催し諸士と一堂に會し所懷の一端を披瀝する機會を得ましたことは本官の欣快とするところであります、惟ふに滿洲建國以來逐年國礎鞏固を加へわが帝國は昨年六月滿洲國における日本臣民の居住ならびに課稅等に關する條約を締結實施しさらに本月五日治外法權撤廢及び附屬地行政權の全面的移讓に關する條約調印せられ來る十二月一日を期し實施せらるゝことは諸士既に御承知の通りであります、この事實は啻に滿洲國の健全なる發展のためのみでなく、日本の對滿洲國策遂行上重要なる契機となるものであり、これにより日滿一德一心兩國の不可分依存の關係をいよ／＼鞏固にするものでありまして、日滿兩國將來のため洵に

慶賀に

堪へない次第であります、この歷史的鴻業に順應致しまして當局三千五百の警察職員は大乘的見地に立ち勇躍滿洲國に移管せられ關東局警察三十年の光輝ある歷史も一應終末を告ぐることゝなり轉顧みますに諸士及び諸士の先輩は當局警察官として克く上司の意圖を體し部下署僚を指導統率し專心奉公の誠を致しもつて管內及び附近接讓地域の治安維持は固より鐵道附屬地にありては助長行政の各般にわたり附屬地行政遂行の中心機關としてその實施の任に當ること三十有餘年、わが滿洲における權益の擁護伸展に努力し殊に滿洲事變以來南滿一帶及び熱河地方まで進出居住民の保護に當り、さらに各地において皇軍の行動に協力し克く危險を冒し寒暑惡疫と鬪ひ激務に服し匪賊の討伐檢擧に或は宣撫工作にその他思想對策に各員一致協力渾然一體となりて奮勵努力し、もつて關東局警察今日の精華を發揚したる偉大なる功績とその辛勞に對しては本官衷心より敬意を表するとゝもに深くその勞を多とするものであります、殊に今回の移讓については諸士ならびにその部下が擧つて國策に順應し、終始堂々たる態度をもつて

終始し

因つて今日この大業が圓滿裡に完結を見るに至りますことは洵に感激に堪へぬところであります、又今日まで職務遂行に當り身命を賭し勇躍難に臨み遂にその職に殉じ警察精神の象徴としてその龜鑑を垂れわが對滿國策の遂行に寄與したる幾多の英靈に對しましては深甚の敬意を表する次第であります、移讓職員の配置と職務執行については原則として現狀のまゝ引繼ぐべきことに方針が決定してをりまして何等根本において差異を生ずることなく、活動の範圍はかへつて擴充せられ諸士が日頃修練せる蘊蓄と抱負を充分伸張する機會を與へられたる事を想ひ日滿不可分の楔子となる覺悟をもつて警察權移讓の精神を把握し氣宇を新にしもつて益々／＼奉公の誠を致されんことを期待致します、さらに移讓を目前に控へてゐる今日一層規律を嚴正にし管內の靜謐を持續し住民の安堵の裡にこの光輝ある歷史的大業を完成する樣部下署僚を督勵し細心の注意を拂ひ最後の至誠を傾倒し有終の美を收めこの大業參畫の光榮を辱しめざる樣切望する

次第て

あります、なほ關東州廳に引續き配置せらるゝ各位はその地域が滿洲の關門を形成しその治安の成否は直ちにもつて滿洲全局の治安に影響するの關係にあるを思ひ責務の一層重大なるを自覺し、將來不相變部下署員を率ゐ益々關東局警察の精華を一層發揚せらるゝとゝもに今回の州外警察權移讓の大精神を忘るゝことなく州內警察務に努力するとゝもに常に滿洲國の隆盛と繁榮に寄與し東洋永遠の平和確立に精進せられんことを希望する次第であります

今日關東局現機構における最後の署長會議に臨み洵に感慨無量なるものあり、諸士は叙上本官の意の存するところを諒せられ、これを部下署僚に傳達せらるゝとゝもに時局眞に重大なる秋俱に一層健康に留意し使命に向つて邁進せられんことを希望して已まぬ次第であります

重慶遷都 國府正式發表

【上海廿日發國通至急報】南京政府は重慶遷都宣言を廿日正午內外に向つて正式に發表した

【上海廿日發國通至急報】南京政府は廿日正午重慶遷都を正式に發表し同時に南京を死守して屈辱的講和には絕對に應ぜざる旨明かにした、なほこの發表と同時に在南京外交團は一齊に行動を開始し漢口に移轉することになつた

無錫の敵陣爆擊

【上海廿日發國通】海軍航空隊今村○○機は廿日午後一時より豪雨を衝いて無錫に飛び同地附近の敵陣地に猛烈な反復爆擊を敢行敵に多大の損害を與へたが、豪雨を冒しての大爆擊は上海戰開始以來最初のことである

皇軍の手に歸した蘇州城

支那兵高鼾の最中に ─富士井部隊蘇州城一番乘り─

皇軍を味方と間違へ 敵兵、城門を開く 夜が明けて喫驚仰天

【蘇州廿日發國通】朝來の嵐を衝いての皇軍蘇州入城は迅速を極めたものだつた、曉の闇の京滬鐵路蘇州街道を蘇州城壁目指して進むわが軍の進出が餘りにも早かつたゝめ守備の支那軍は雨合羽を着て服裝のよく判らぬ皇軍を友軍が退却して來たものと思ひ違ひしてわが軍の隊列に入つて平氣で步いてゐたといふのが數へ切れぬ程ありこれ等は全部捕虜としてしまつた、蘇州一番乘りは富士井部隊の岩淵、菅原兩部隊の將校斥候であつた、城內守備の支那兵は兩隊が日本軍であるとは夢にも知らず道を開いて迎へたのでわが斥候は早速城門を十字に押し開きどん／＼中へ入つて見ると步哨は傍の小屋の中で高鼾、風雨で夜明けの遲い街は森閑と靜まりかへつて太平樂、將校斥候隊は大威張りで石疊の街を進み蘇州一の大寺院報恩寺の九重塔の頂邊にかけ登つて日章旗を振つた、支那軍は何も知らぬ間に蘇州を占據されて了つたのだ、日章旗を見た富士井部隊は一齊に城門から雪崩れ込み、周章狼狽寢ぼけ眼をこすりこすり扉から首を出す支那兵を片ッ端から引張り出し、抵抗するものは射殺し忽ちの中に蘇州の城內全部の占據を終つたのだ、敵の戰死一千名を超え捕虜は二千を越えてゐるがわが軍は一名も損傷なく將兵達はこんな面白い戰爭はないと大喜びだ

船舶交通遮斷 今後支那方面艦隊で

【上海廿日發國通】艦隊報道部午後六時發表

昭和十二年九月五日第○艦隊司令長官吉田善吾、同日第○艦隊司令長官長谷川淸の宣言した中華民國沿海に對する同國公私船舶の交通遮斷は昭和十二年十一月二十日午後六時以降本官の指揮下に屬する海軍力を以てこれを行ふ

昭和十二年十一月二十日
支那方面艦隊司令長官
海軍中將 長谷川淸

租界內の抗日分子彈壓 工部局へ要望

【上海廿日發國通】上海軍二十日午後六時發表

一、本日午後四時陸軍武官原田少將は岡崎總領事とゝもに共同租界工部局總務長その他首腦部と會見、松井軍司令官代理として口頭をもつて次の要望をなしたり

イ、共同およびフランス租界を根據とする支那側赤化ならびに抗日排日策動は作戰遂行上有害なるにより軍の斷じて容認し能はざるところなり、租界當局において徹底的且つ可及的速かにこれが取締彈壓を期せられたく要望す

ロ、右に關する租界當局の措置は不滿足にしてわが所期の目的を擧げ得ざる場合においてはわが軍において獨自の對策を講ずることあるべし

二、右の要望に伴ひ岡本總領事は租界當局に對し、さらに具體的事項につき折衝するところありたり

偶語

蔣の沒落を認め英國は今までの誤算をさつぱり一掃して對日政策の立直しをやるとロンドン電報は傳へてゐる▼卽ち英國は開戰當時支那側軍隊が豫想外に强力に抵抗したことゝ信賴をかけてゐたにも拘らず▼その後日本側が萬端の準備を整へ本腰でかゝると眼もあてられぬくらひに脆ひので▼今までの對日方針を急轉回せんとすでに支那現地にある自國の陸軍に對し▼渦中にあつて徒らに興奮し大局を自ら誤り英國の立場を損ふが如き態度に出でざるやう嚴重警告を發したといふのである▼しかし我々はこの際老獪なる英國の言ふことを鵜呑にして油斷をしてはならぬ▼我々は何時も考へる▼嘗て伊太利がエチオピア攻略の時英國は伊太利に對し▼エチオピヤとの戰を止めねば我國は大艦隊を地中海に入れるがどうかと脅した▼それに對して伊太利は地中海に軍艦を入れることは貴國の自由であるが入つた以上無事に出られるかどうかその點は知らぬといつたことを覺へてゐる▼我々はこの機に臨み何時までも英國は馬鹿にされたり氣乘をしたりすることを止めてがんと一擊を食はせてやるもよからう

太湖南岸 戰果愈よ擴大 震澤鎭の敵に猛壓迫

【嘉興廿日發國通】無人の野をゆくが如く殆ど無抵抗の猛進を續けてゐる國崎部隊、山田鐵部隊は、藤田部隊戰車の猪突進擊を先鋒となし、廿日拂曉には双陽鎭の堅壘を拔き太湖南岸の隘道を縫うて戰果を南方に擴大しつゝ潰走の敵を震澤鎭に追つて猛壓迫を加へつゝあり、震澤鎭が完全にわが手中に歸するのも近い

【嘉興廿日發國通】十九日夕刻泥濘を衝いて反板橋を急襲難なくこれを陷れた小堺部隊川崎部隊は、徹宵進擊を續け廿日早曉楊家濱の線に進出、前方に橫はる嘉警塘大運河（嘉興、杭州を繫ぐ大運河）を擁して抵抗した敵も、橋本○砲隊の猛擊に一たまりもなく潰走、川崎部隊の先陣はすでに運河を渡り急進しつゝある

大本營宮中に設置せらる

【東京國通】二十日午後四時陸海軍兩省發表＝本十一月二十日大本營を宮中に設置せられたり

大本營陸海軍部當局談

【東京國通】二十日午後四時發表＝大本營陸海軍部當局談—今般支那事變に對應するため大本營を設置せらる、これ今次事變の推移に鑑み長期作戰の覺悟をもつて本格的に武力を行使せんがため統帥部を戰時體制に移すを適當なりと認めさせられたるによるものなり、そも／＼大本營は令に明示の如く大元帥の下における最高の統帥部として陸海軍の統帥幕僚及び附屬諸機關をもつて編成され帷幄の機樞に奉仕し、作戰に參畫し陸海兩軍の策應共同を圖るをもつて本務とす、陸海軍大臣は軍政處理のため所要の隨員を從へて大本營にあるものなり、すなはち大本營の設置は專ら統帥大權の發動に基き平時統帥部と陸海軍省に分掌せらるゝ統帥關係事項の處理を一元化するを本旨とするものにして純然たる統帥の府にしてこれが設置により統帥と國務との職域責任の分界に何等の變化を生ずるものに非ず、巷間往々にして大本營は統帥、國務統合の府なりとなし或は戰時內閣の前身なりと臆測するものあるもこれ全く根據なき浮說にして今次の大本營設置の眞意に非ざること勿論なり、唯現下の如き狀況に及びては政戰兩略の一致を期するため大本營と內閣との連絡協調は特に緊密を要するをもつて陸海軍大臣これに當るの外、大本營幕僚長と關係閣僚等とは必要に應じ隨時會同して隔意なき意見の交換を行ひ、重要案件については御前に會議を行はせらるゝが如き前例もまた採用せらるゝ事あるべしと拜察せらる、今や皇軍は大本營の設置により最高統帥の陣容を整へられ特に陸海兩軍緊密共同の體制をもつてさらに運籌の卓絕、統帥の完璧を期し全軍將兵また一段の精氣を加へて目的の貫徹に邁進する次第なり

社説　敗戰支那の前途

一

江南戰線に於ける支那軍の徹底的敗北、首都南京の分散的遷都、これらの事象を背景として早くも南京政權そのものに分裂の急機が濃化したやうに傳へるものがある。南京政權の内部にも主戰派と然らざるものとがあることは事實である。また本質的に浙江財閥は戰爭の續行を欲しなくなるであらうし、國際資本もまた支那に對する援助の限界を其處に見出すであらうから、確かに南京政權に一應の危機が存することは明らかであるしかし諸種の情勢より考へてこの危機を餘りに强調しては危險であらうと思はれる。

二

國民黨政權なるものが、半封建的、半植民地的支那の民族資産階級の政權であつて、内部的にも對外的にも幾多の弱い面を持つてゐるものであることは明白である。それは軍閥政權たる特質を持つて居り、國民黨の指導精神は小市民性の上に立つて居り、しかも浙江財閥とは密接な關係を持ち、且つまた列國への依存性を脫し得ぬ等の點に見られるものであつた。しかしながら今次事變によつて急速に接近し提携した國共兩黨の關係は、全國的な特殊の民族感情に固められて一層緊密な狀態に進んだものと見なければならない。更に加ふるに、日本以外の列國が、獨伊を別としてこの國共兩黨の提携を根幹とする體勢を容認支持してゐるといふ事實が存する。支那はなほその軍勢力統治の及ぶ範圍に於いて内部的統一を維持しいはゆる長期抵抗に移つて行くであらうと見るべきであらう。

三

國民政府が江南の線を棄て、奥地に移動する結果、抗日戰線内部に於ける國共兩黨の比重に變化が生ずるであらうことは充分豫想出來る。最後にはソ聯と接觸を保ち得る西部支那地方に據るであらうことも考へられるのである。そしてかゝる場合にも、支那に於ける封建的社會體制の殘存はかへつて地方的自給自足を可能ならしめるであらうとも見られる。支那の長期抵抗とは、現在の如き統一的な國家機構の上で、現在の如き經濟機構の上に立つて近代的な戰鬪行爲を繼續することではあり得ぬであらう。支那の脆弱な經濟建設の現狀では戰爭を遂行するに足る軍需品生産能力を始め一般經濟力を持ちあはせてゐないことが明かである。戰爭による武力の破壞と日本から被つた封鎖狀態によつて急速にその戰爭遂行のための直接及び間接の經濟的能力は喪失したのである。しかしそれにもかゝはらず長期抗戰を支那は續けやうとするであらう。そしてその實行力は專ら國共提携の緊密さ如何にかゝはるものである。

日、伊相協力して防共の爲戰はん
松井軍司令官、コラ大使會談

【上海廿日發國通】駐支イタリー大使ヒウリア・コラ氏は十九日午後三時武官室に松井軍司令官を非公式に訪問約一時間に亘り側近者を斥けて膝を交へて會談を遂げたが、この會談は防共の目標を一にする日、伊兩國親善上大きな意義を有つたものであるが、右會談で左の談話が取り交された

松井軍司令官　私はこゝに事變以來大使閣下ならびに武官などから帝國陸軍に寄せられた好意に對し深甚な謝意を表する

コラ大使　御言葉痛み入る、私は以前から是非閣下に御目にかゝりたいと思つてゐた、多忙の爲其機會を得られなかつたが遂に待ちきれず進んで私的に御面會の機會を作つたのである、私は從來における日本のイタリーに對する友好的感情に對し衷心感謝に堪へぬものである、私は嘗つて約二年間日本に在勤し日本軍隊の精銳なことは熟知してゐる一人であるが、故にこの度の大勝利を當然のことゝして敬意を表する次第である

松井軍司令官　御褒めに預り恥しい次第であるが、これからは作戰も順調に行くであらう、この勢で南京、漢口までも行くつもりです

コラ大使　閣下の豫言に關しては既に世界の定評あり必らずや的中するものと思ふ、上海の惡天候に惱まされ乍ら日本軍は實によく戰はれた、この地形と抵抗を克服しつゝ大捷を博したことは外國人の齊しく尊敬措く能はざるところで、この數日間惡天候續きで日本軍の進擊を阻害してゐることは甚だ殘念に堪へない

松井軍司令官　この惡天候は日本軍のためにはよい休息となり、支那のためにはよい反省の時期となりませう

コラ大使　同感です、特に南京の政治家のために、上海の支那人も大分反省してゐるやうですね

松井軍司令官　實のところ自分も支那の人民に對しては勿論軍隊にもこれ以上の勞苦や損害をかけることを欲しない、われ〳〵の敵は決して支那ではないのである、あなた方と共に支那の向ふに隱れてゐる大きなものと戰はねばならぬ

コラ大使　閣下は支那軍を次に來るべき大戰爭のために御使ひになるつもりですか

松井軍司令官　いや〳〵支那軍は余の部下ではないから使ふわけにはゆかないが、その軍隊の中には必ずやわれ等の仲間となり得る軍隊の一部もあると思ふ

コラ大使　無論イタリーも將來防共戰線のために大いに日本と提携して戰はねばならないと考へてゐます

對日直接交涉すれば新疆を占領す
ソ聯、果然支那を脅迫

【ベルリン十九日發國通】ドイツ勞働戰線機關紙アングリフ紙は十九日の紙上南京からの報道としてソヴイエト駐支大使館は支那外交部に對し日支直接交涉絕對反對の强硬意向を通達した旨の重要記事を掲載してゐる、報道内容つぎの通り

一、南京駐在ソヴイエト大使館は連日に亘り南京政府外交部と重要協議を遂げたが右協議に於てソヴイエト側は次の如き頗る脅迫的な意向を通達した

一、南京政府が九國條約會議によらずして日本政府と直接交涉することは許さない

一、支那政府が右要求に應じない場合はソヴイエト軍は新疆省全領域を占據しようカザツク共和國のアルマタにはすでにブリユツヘル元帥指揮のもとに赤軍五萬、飛行機多數を待機せしめてゐる

一、これに反し支那が依然對日抗戰を繼續するにおいてはソヴイエト政府は進んで支那に援助を與へよう

大本營設置に今更乍ら驚愕
最近ソ聯紙の動向

最近のソ聯各紙は支那戰況の進捗とゝもに流石に從來の如きデマ記事で紙面を埋めることをやめ戰況を簡單に報道して日本軍の戰捷をも認めてゐるが、蔣方鼎等がベルギーに滯在してドイツに日支問題の調停を依賴したことに對しても相當神經を惱ましてゐる模樣である、また日本の大本營設置にはその決意の豫想以上に牢固たることを知つたものかあまり多くを言及せず、僅かに支那のパルチザンが日本軍の後方を攪亂したといふやうな記事を大きく取扱つて自己滿足をしてゐる狀態である

大阪商工會議所　北支工作案

【大阪國通】大阪商工會議所では十九日午後北支問題調査委員會を開き過般來審議中であつた北支工作案につき協議の結果、大要左の如き成案を得たので更に廿九日企畫院調査官池田中佐と懇談の上最後的に決定して政府當局へ建議することになつた

一、北支の經濟工作は北支民衆の生活安定に寄與することを眼目とし、滿支ブロツク經濟關係確立を中樞としてすべての計畫を樹立すること

一、產業開發は生產力擴張のため極端な統制を避け日支民間資本および能力を發揮せしめること

一、治水事業を促進し先づ石炭、鐵、鹽、金、棉花、羊毛等の重要資源の開發に緊急着手すること

一、產業開發の統制關係については恒久的事業は國策會社を設立委託經營せしめるその他の事業については邦人の自主的經營以外に可及的に日支合辨又は外國資本を誘致し且つ日本より投資すべき工業資本は可及的に技術、資材供給の形式をとること

大豆對獨輸出を積極的助長發展
日滿實業協會　當局に善處要望

日滿實業協會滿洲支部は過般の全國評議員會において國營檢査問題に對する態度を決定し當局に對し增量制度實施の延期方を要望し國營檢査の國策としての重要性を全面的に許容することによつて政策に對する積極的協力を表明するところあつたが、同協會では國營檢査の全國的施行を機とし且つ日滿獨三國間の友好關係が近時著しく强化せられ近く日滿獨通商貿易の調整擴充を見んとする秋に際し滿洲大豆の對外特に最大顧客たる對獨輸出貿易を積極的に助長發展すべきであるとし十九日特產物の對外輸出貿易振興に關する左記要望書を產業部大臣、經濟部大臣、特產中央會理事長に提出し關係當局の積極的善處を要望した

要望書

一、特產買付資金の圓滑を圖るため簡易なる低資融通の途を開かれたきこと

二、特產檢査制度に關しては速かにこれが統一を期せられ、特に檢査の有效期間を延長する樣特別の考慮を拂はれたきこと

三、新麻袋の輸入に對しては爲替管理法の特例を設け特殊簡易の辨法をもつてこれが輸入に便せしむるとゝもに古麻袋の檢査規準を緩和せられこれを經濟的に利用し得る辨法を講ぜられたきこと

四、不合格品たる大豆、大豆粕及び豆油の輸出許可取扱方に關しては可及的簡易の方法により便宜の措置を講ぜられたきこと

米、英の策動警戒
日支紛爭に介入せず

【ニユーヨーク十八日發國通】ニユーヨーク・タイムス紙は十八日の紙上に日支紛爭に對する米國議會の動向に關し同紙ワシントン支局長アーサー・クロツク氏の左の如き興味ある觀測記事を掲げてゐる

余が最近ワシントンにおいて確めたところによれば、ラビオレツト、カツパー兩上院議員はル大統領との數次に亘る會見において日支紛爭に對する議會方面の意向を大統領に傳達したやうである、その内容は米國民は支那に對し同情を有するとはいへ出來得べくんば重大紛爭にまき込まれるやうな外交政策は支持しないといふ意味のものらしい、また議會方面には英國が米國を利用するのではないかと言ふ疑惑と、米國政府はその手に乘つてはならぬといふ心構へが存在してゐると見られる

上海向海上保險　割增料率大幅引下げ

【東京國通】海上保險一木會ならびに保險協同會では上海戰局の大進展に伴ふ海上危險の輕減に對應し上海向け海上輸送貨物ならびに船體の戰時保險割增料率につき十九日次の如くそれ〴〵大幅の引下げを決定した

一、海上輸送貨物割增料現在七十五錢を五十錢引下げの廿五錢とす

一、船體割增料率三日碇泊五十錢を廿五錢とす、七日碇泊七十五錢を卅七錢五厘とす

キャッペ前警視總監　共產黨排擊演說
フランス下院大混亂

【パリ十八日發國通】十八日フランス下院でバイヨンヌ事件當時の警視總監として有名なジヤン・キャツペ氏が共產黨排擊の演說を行つたゝめ議場は大混亂に陷つた、すなはちキャツペ氏が國內における共產黨の活動振りを述べたのち

余は國家の敵を排擊する、そのナンバーワンは共產黨員だ

と叫ぶや共產黨議員は一齊にキャツペ氏に罵詈誹謗を浴びせて騷ぎ出し右翼議員これに應酬互に紙礫等を投合ひ議場は喧々囂々たる狀態に陷つたキャツペ氏はこれにかまはずドルモラ內相に向ひ

內相は國家の安寧秩序の破壞者として議員身分保障法の蔭に隱れてゐる七十名の共產黨議員を逮捕する權限はないか

と詰寄れば共產黨議員は一層騷ぎ出しエリオ議長がベルを鳴しても納らず、議長は議場を退出、議會は休憩の止むなきに至つた、議長は約五分間のゝち議長席にもどり、キャツペ氏再び演說を續行すれば共產黨議員は議席の上に立上り足を踏み鳴して妨害し、議事は全く滅茶苦茶となつた

陸軍中央訓練處　卒業式擧行

【奉天國通】陸軍中央訓練處第六期軍官候補者ならびに第一回乙種學生卒業式は二十日午前十時から奉天東大營同訓練處において畏き邊りより御差遣の于侍從武官、治安部大臣代理郭中將の臨席を仰ぎ在奉關係機關代表者ならびに訓練處幹部、軍官候補者百二十名、乙種學生二十五名參列の上盛大に擧行、左の成績優秀者にそれ〴〵恩賜賞が傳達された

▲賞銀時計　軍官候補者　步兵　岸金次郎
同　騎兵　小森谷義一
▲賞軍刀　乙種學生　憲兵中尉　巴正二郎

石炭業法（假稱）案　來議會に提出
商工省立案を急ぐ

【東京國通】わが國の重要基本產業については製鐵事業法、石油業法、人造石油製造事業法、重要肥料業統制法等の單行製造事業法が制定され業者の自主的統制と並行して國家統制が行はれてゐるが、ひとり石炭事業については未だこれがなく主として業者の自主的統制にまかせてゐる有樣である、然しながら石炭增產五ケ年計畫を遂行しこれと合せて石炭の生產、配給および消費の各部門に亘つて國家的見地に基く計畫性を持たせることは從來の自主的統制のみでは殆んど不可能ともみられるのに鑑み、吉野商相は單行法として石炭業法（假稱）の制定を考慮來る通常議會に提出すべく目下燃料、鑛山兩局に對しこれが立案を急がせてゐる、石炭業法の目標は生產の獎勵助成及び指導、配給統制消費の調整等に置かれてゐるが、具體的の內容如何については問題が大きいだけに相當愼重を期してをり、かつ前もつて業者側の意向も一應は打診することゝなるものとみられる

愛國債券賣切れ　千八百萬圓追加

【東京國通】十六日より實施された小額公債の郵便局窓口賣出しは全國的に買手殺到、第一回豫定額五千萬圓を賣り盡したので、大藏省ではさらに本月二十四、五日頃までに千八百萬圓の小額公債を追加賣出すことゝなり十九日午後その旨發表した

宮川傳研所長　一行奉天へ

傳染病研究所長宮川秀治、同所員加藤秀三、小島三郎の三醫學博士は去る十七日來滿以來大連、哈爾濱、新京の醫學機關を視察してゐたが、廿日午後二時十分發あじあで新京發奉天に向つた、一行は奉天醫大視察後北支に赴き同地方の衛生狀況を視察し資料の蒐集をなす豫定である

百萬圓慰問袋
三井同族總動員で作成獻納

【東京國通】三井合名會社から出征陸海軍將兵に贈る百萬圓の慰問品は、去る十月十八日から芝區綱町の三井高公男別邸で連日同族を始め三井七會社の重役、社員、從業員とその家族百四十名を交代で動員、十八日までに約十八萬九千餘個の慰問袋を作成、既に陸海軍を通じて約十七萬二千個を北支、上海兩戰線に發送したが、來年二月頃までこの方針を續け全支に活躍する陸海軍將兵にもれなくこの慰問袋を屆けるべく協力を續けるなほ慰問品は食物、書籍、被服類等百七十種類にわたり、一袋に十數種類の品を詰めてゐる

富錦縣下で騎馬匪二百を潰滅

【佳木斯國通】宮脇討伐隊は十五日拂曉富錦縣双鴨子を出發、午前九時頃三門周家南方八粁の高地にて戴洪賓、馬師長の率ゐる二百の騎馬匪を發見、これに猛擊を加へ交戰四時間、その逃走するを追つて國強街基南方四粁の石林溝東南方において殲滅的打擊を與へた、この戰鬪において匪團は死體十八、鹵馬十二、輕機一、小銃十二、小銃彈九百四十、拳銃二、拳銃彈七十、阿片多數を遺棄して潰走した、わが方には何等の損害なし

東京商議團北支視察へ

【東京國通】東京商工會議所北支經濟視察團々長岩崎清七氏の一行は廿二日午後東京發大連、奉天、山海關經由北支に入り天津、北京を中心に通州、大同、石家莊、滄州方面を約二週間にわたり視察する筈

廣瀨電々總裁

【京城國通】廣瀨滿洲電々會社總裁は東上の途廿日午前十時三十分入城、直ちに總督府を訪問、總督、總監、各局長に就任挨拶を述べたるのち關係方面に挨拶をなし府內を見學、一泊の後廿一日朝退城した

鐵鋼管理法
本年中に公布されん

全般的鐵鋼飢饉と鐵價暴騰の波が襲來するのを防止すべく滿洲國では「日滿商事」といふ配給機構の確立によつて國內の鐵鋼統制を企圖し來つたが、完全な統制のためにはさらに進んで政府の統制權限を法文化する必要ありとし、今回鐵鋼管理法を制定することになり、既にその基礎案を作成して目下日本の關係筋に照會中であり、本年一杯にはその公布をみるものと豫想される、右鐵鋼管理法は輸入、國內配給、輸出について許可制を布くもので、實際の運用に當つては現在行つてゐる日滿商事による統制が繼續される筈であり、勿論配給統制によつての消費統制もこれによつて行ひ得るものである、なほ今次の滿洲產業會社の設立によつて政府の鐵鋼配給統制方針に變更を來すのではないかとの想像をなす向きもあつたが、政府では生產者側にも消費者側にも偏せざる鐵鋼配給の存在は强力なる生產者の出現後はなほ一層その必要を增すとの見解より今後も嚴然たる統制方針を持續するものと解される、尤も鐵鋼管理法それ自體は許可制を骨子としてゐるので、實際に當つて相當の融通性があり、要はその運用如何にあるものである

山西商會聯合會　發券管理委員會を組織

【大同十九日發國通】山西省商會聯合會では今次日支事變の勃發に際し發行した省幣の信用維持のため太原及び各縣商會ならびに同業公會代表十九名をもつて去る七月十七日以來山西、晉綏、墾業、鹽業四銀行發券管理委員會を組織し前記四銀行の直接管理に任じてゐるが、七月廿日同委員會發表の省幣發行及び準備額左の如し（單位萬元）

▲省幣發行額

銀行	額
山西省銀行	一、八九〇
晉綏鐵路銀行	一、一三七
綏西墾業銀行	七三
晉北鹽業銀行	五八

▲省幣準備額

項目	銀行		額
一、元洋	山西省銀行		三六六
	晉綏鐵路銀行		一一八
	綏西墾業銀行		二三
	晉北鹽業銀行		八
二、地金、銀	山西省銀行	銀	二〇
	晉綏鐵路銀行	金	一九
	綏西墾業銀行	銀	七
	晉北鹽業銀行	銀	一四
三、法幣	山西省銀行		二六〇
	晉綏鐵路銀行		六六
	天津貴爲替		九
	省銀行		二五
	鐵路銀行		二〇〇
	鋼佔用		三〇〇
	其の他計		一、六二七
	在庫現物		一、四六四

運命鑑定（廣告）

皇軍の保護に生氣立返る南市避難民

【上海十九日發國通】南市城內に避難民地區が設定されて十日、わが陸海軍當局の援助や松井、長谷川兩長官の金品寄附によつて地區內卅萬民衆の顏は見違へる程明くなつた避難民一萬を收容する城皇廟の境內には煙草屋や食物屋の露店が開かれ鍼力屋が鍋を直す音も高い、寺院の階上にあがれば多くの佛像とゝもに住む避難民のさゝやかなかまどの煙も濃く堂內に棚引き幼童のはしやぐ聲も聞える、各所の避難民收容所には賭博、飮酒取締員が逸早く設けられ特別警察の活動も鮮かなものがあるが、救濟委員會の最も困難な事業とされてゐた醫療施設も漸次整つて病人のためにキャンバス・ベットが數多く並べられた

新設の奉天鐵路局廳舍　鐵道、地方兩事務所を充當

來る十二月一日をもつて新設される奉天鐵路局の廳舍については取敢ず現奉天鐵道事務所及び地方事務所の二ケ所を使用し、地方事務所の移轉完了までは千代田小學校隣り元教專校舍をこれに充當することになつたが、大連鐵道教習所は明年四月より右教專跡に移轉することになつてゐるなほ鐵道總局廳舍の增築ならびに新築計畫は豫算その他の關係上明年度或は明後年度において改めて計畫さるゝ模樣である

政府職員共濟事務打合會

去る十月二十八日公布された政府職員共濟法に基く共濟施設に關する事務打合のため總務廳では十九日より二十二日迄四日間國務院講堂に於て打合會を開く事となり第一日は午前十時から源田人事處長以下人事處員、官房會計科關係者等數百名出席、源田處長の挨拶あつて後松崎規畫科長より共濟法に關する說明あり終つて質疑應答に移り午後四時散會した、尙廿日よりは共濟法施行細則、暫行政府職員共濟會計事務規定等の說明あつて後執務取扱に關し審議を行ひ同法實施に萬全を期する筈である

新京取引市況（廿日後場）

現物	寄	引	出來高
大豆	—	—	
高粱	—	—	
小豆	—	—	
玉蜀黍	—	—	
米	—	—	
包豆	—	—	
吉豆	—	—	
現物	—	—	
●大豆 十二月限	五、六二、五	五、六[illegible]	[illegible]
十二月限	五、[illegible]	五、六[illegible]	[illegible]
●高粱	[illegible]	—	
十一月限	—	—	
十二月限	—	—	

手形交換高（廿日）

一八枚　九六四、[illegible]　[illegible]

滿洲体育聯盟公認 陸上競技場規定

治外法權撤廢を機に滿洲帝國體育聯盟では、全滿運動場公認問題の成案を得たが、その後十七日の聯盟理事會において最後的決定を見たので、左記の如き公認陸上競技場規定を確定した

第一條　公認競技場とは大滿洲帝國體育聯盟陸上競技規則に從ひ陸上競技の普及發達に適切なる施設をなしたるものなることを本聯盟において認定したるものを指稱す

第二條　公認競技場を分ちて左の二種とす

第一種　左の條件を具備するもの
イ、一周の距離四〇〇米又は五〇〇米
ロ、走路の幅八米一〇以上
ハ、一三〇米以上の直走路尠くも一ヶ所有すること
ニ、走路の構成完備せること
ホ、觀覽席收容人員二〇〇〇名以上を常備すること

第二種　左の條件を具備するもの
イ、一周の距離三〇〇米以上
ロ、走路の幅五米五〇以上
ハ、走路の構成完備せること

第三條　公認競技場として認定を受けんとするものは起工前豫め計畫並びに設計圖をその所在地域事務局を經て本聯盟に提出してその認可を受け、競技場竣成後更にその旨申出で實測調査をまつべし

第四條　前條の申込ありたる競技場は本聯盟より檢定委員若くは技術者を派遣し實測調査を行はしむ

第五條　本聯盟は前條による實測調査の報告に基き檢定委員會においてこれを審査の上合格せるものに對し理事會を經て理事長の許可を得、公認競技場として認定す、公認されたる競技場には公認證を交附す、その有效期間は公認の日より三年間とす、但し改造又は變造したるときは再調査を要す
公認を繼續せんとする場合に有效期には滿了、六ヶ月前に申請を爲すべし

第六條　公認競技場ある地域事務局は毎年五月十五日までにその競技場が公認の條件を充しをるや否やにつき本聯盟に報告すべきものとす

第七條　公認競技場にして公認の條件に合致せざる事實生じたる場合は公認を取消すことあるべし

第八條　調査に當り實測すべき必要事項左の如し
一、角石の位置
二、イ、一周の距離計測
　ロ、曲走路の中心と內圈の距離
三、走路競技場の水準
四、各出發線及び決勝線の位置

第九條　調査に當り許さるべき誤差および公認に關する細則は別にこれを定む
一、測定上に關するもの
二、設備上に關するもの

第十條　公認競技場にて作成せる記錄は公認す

第十一條　第一種、第二種公認競技場における必備器具左の如し

第一種
一、風速計（短時測定用）
二、風向計
三、鋼鐵製檢度濟卷尺（二〇米一個、五〇米一個ならびに衡器（十瓩）
四、周回表示器
五、擴聲器
六、高跳高度計
七、距離標識
八、跳躍競技高度および距離表示器
九、國旗揭揚柱
十、スコアボールド
十一、メガホン、ショベル、ライン引具、地均し用鍬其の他
十二、公式競技器必要數量

第二種
一、鋼鐵製檢度濟卷尺（三〇米一個）ならびに衡器（十瓩）
二、周回表示器
三、高跳高度計
四、距離標識
五、國旗揭揚柱
六、メガホン、ショベル、ライン引具、地均用鍬其の他

强制移住 半島人の暴動化を ソ聯極度に警戒
甘言を以て鎭撫に狂奔す

ソ聯は沿海州地方在住の廿萬半島人を强制的に中部シベリヤ以西の僻陬地區に大量追放を行つてゐるが、これがため沿海州在住半島人間には暴動さへ勃發せんとしてゐる、これを探知した官憲は極度に狼狽し、緩和策として多數の宣傳員を半島人部落に潛入せしめ今後自發的に東部トルキスタン地方への移住者に對しては到着と同時に生活保證金として邦貨數千圓を支給する旨の好餌をならべ北鐵接收當時ソ聯從業員に試みたと同樣の惡辣極まる欺瞞工作をもつて愚弄し鳴物入の空宣傳に狂奔せる模樣であり、在留外人たる半島人に對するソ聯の不法行爲は國際信義を無視せるも甚しく日ソ間の重大國際問題としてその成行は注目さるゝに至つた

治廢後に於る 奉天体協の諸問題
▽…二十三日奉天で協議會

治外法權撤廢ならびに行政權移讓に伴ひ附屬地側滿洲體育協會奉天支部は原則として解消し地方事務所の管理下にあつた奉天國際運動場をはじめ各體育施設は滿洲國側に移讓され滿洲國に統一管理されることゝなつたが來る廿三日午前十時から地方事務所において滿洲國側より土肥副市長、體聯奧主事、滿鐵側より庫橋地方事務所副處長以下各々體協支部幹部出席

一、運動競技者國籍問題
一、體育協會奉天市支部下の陸上、水上、氷上、其の他附屬地側各運動團體移讓問題
一、移讓後における運動場管理問題

其の他につき種々協議をなすことゝなつた

哈爾濱卸賣物價指數

哈爾濱市中卸賣物價は滿洲事變による昂騰のまゝ昭和十年三月の北鐵接收直後まで保合狀態にあつたが、さらに昨年以來經濟界の準戰時體制につぐ戰時體制化に伴ひ軒みにヂリ高騰勢一途を續けて來た、哈爾濱商工會議所調査によれば、十月末現在においては比較的平衡狀態にあつた昨年一月を標準として調査六十二品目平均二割の昂騰を示し、類別指數においては

類別	指數
穀物及蔬菜類	一二四、三
調味料嗜好品	一〇二、八
肉及魚類	一二二、一
雜食糧品	一二四、六
衣類料品	一一五、七
建築材料	一四二、〇
燃料類	九七、九
雜品	一三〇、七
平均	一二〇、〇

となつてゐるが、右の內一割以上の騰貴は白米（當地）白米（安東）大豆、小麥、高粱、粟、蕎麥、麥粉、靑葱、醬油、清酒、牛肉、豚肉、澤庵、鷄卵、バター、牛脂、サラダ油、綠茶、綿糸（撚糸）、綿糸（平糸）、綿布（粗布）綿布（細織）綿布（大尺布）丸鐵、亞鉛引板、洋針、銑鐵、木材、板硝子、木炭、酒精、麻袋、洋紙（更紙）洋紙（印刷紙）豆粕、豆油燕麥、乾草の三十九品目におよび、更にその內四割以上の騰貴は

品目	指數
小麥	一六九、七
蕎麥	一八四、四
麥粉	一四六、一
靑葱	一四四、六
牛肉	一六一、八
澤庵	一四四、六
サラダ油	一五〇、〇
丸鐵	二四九、八
亞鉛引板	一九四、六
洋針	一六八、六
洋紙（更紙）	一七〇、〇
燕麥	二二〇、一

の十二品目にわたつてゐる一方一割以上の低落は玉葱、食鹽、鷄、鮮魚鯛、鮪、セメント、石炭、酒精（燃料用）の八品目にすぎない

なほ本年一月以降月別平均指數左の如し（昭和十一年一月末標準）

月	指數
一月	一一四、三
二月	一一八、〇
三月	一一七、七
四月	一一九、三
五月	一一七、六
六月	一一九、〇
七月	一一六、二
八月	一一七、〇
九月	一一七、〇
十月	一二〇、〇

協和會各分會並に各團体對抗 卓球大會前記

新京卓球協會主催協和會後援第一回協和會分會並各團體對抗卓球大會は二十一日午前九時より大經路小學校講堂に於て盛大に擧行される、卅チームの多數參加で未曾有の盛會が豫想され量的に著しく進歩したことは滿洲國民性によると同時に氣候の然らしむる處で過渡期にある滿洲國卓球界の前途を約するものとして喜ぶべきことである

日本に於ても靑森北海道の如く寒い地方に最も發達して居る事實を見ても滿洲こそ健全な發展をなすべきの地である

□

本大會出場選手の顏觸を見ても判る樣に老若男女凡てが樂めるスポーツは卓球を措いて他にないと信じて居る

當日出場の三十チームは混沌として豫想を許さないが最も頭角を表はして居るのは日本遠征に於て日本卓球界を震駭せしめた全滿選手權者土村、往年の九州選手權者富田、昨年度關西學生選手權者奧田の「トリオ」に第一回新人戰優勝者荒木福岡大連で活躍した田尻の無敵軍を有する電々（A）チームの優勝は至當であらう

土村の猛打、富田の變化に富むのオールランド、奧田の確實なカツト此のトリオに一點を奪ふことは抑々の困難で老巧田尻の猛打、最近著しく進境せし荒木の快打の前には何れのチームも屈するであらう

□

此の老巧チームに對し最も接戰を豫想されるのは新進中銀（A）であらう、老巧な增田を大將に新人戰に活躍せし王（行）王（勝）畢、張等を有し新進なるが故に最も當日の活躍が期待される、殘念な事には新人戰優勝者細井の不出場であるが細井に頼らず五人が完全なるチームワークをとつて奮戰するであらう

□

中銀チームに肉薄するのは明治神宮に活躍した坂本を有する需品局チームであるが若しも作花李等がよく坂本を援けるならば中銀チームを破るのも至難ではなからう引田、南等を有する電業チームも期待すべきチームであるが新人戰の時のやうに南が活躍し引田が地味なプレーをするなら面白い試合が展開される事と思ふ

□

伊藤、瞿、田邊の「トリオ」を有する新京商業（A）も中學生らしく潑剌たる鬪志を以て臨むならば以上のチームに勝るとも決して劣らない拓大の主將として日本遠征に滿洲國代表として活躍した海野の不出場は經濟部にとつて大打擊であるが隋、瀧澤、朴等の活躍で以上のチームに肉薄することゝ思はれる

其の他新人戰に活躍した邊千を有する中銀（B）老巧崛原、中山、天野、王を有する電々（B）も期待出來るチームである

□

米滿、桑田を有する大德、篠脇大槻を有する滿消、田中、王、原口を有する衛生技術廠本多、植村の中央郵便局、李孫等の產業部、王、李の醫學校細田、元內、德宮の中學校老巧曾、劉を有する宮□府、今里、李を有する司法部、村岡岩田を有する市立醫院中村井上の國際、靑木、原等の滿炭、工藤西村の日滿商事、商業、電業、需品局の各Bチーム籤運如何に依つて手に汗を握らす試合が展開されるであらう

□

特記すべきは醫學校、商業A、B、中學校等學生チームの出場で新京は從來學生チームが不振で我々關係者の頭痛の種であつたが、之で解決されると思ふ、また市立醫院B、チームとして女子の出場は斯界の爲め特筆して喜ぶべきことである、從來滿洲國の女子のレベルは內地朝鮮に比し問題にならぬ程低調で女子球界の向上は體育關係者も苦心を重ねて居る折率先して市立醫院チームが出場したことは意義深い事である、十二月中旬には女子の大會を開催する豫定であるが、盛練習して不振の女子球界に萬丈の氣を吐かれん事を切望す

當日無敵軍電々チームに對し中銀、電業、需品局、商業其の他各チームが何處迄猛烈な程肉薄するかに多大の興味が持たれてゐる（大滿洲卓球協會幹事　奧田正一）

移讓される 奉天の日本側諸機關（一）

來る十二月一日を期して實施される治外法權撤廢ならびに附屬地行政權移讓と共に奉天附屬地內外にある日本側各官公衙、滿鐵地方事務所、公共機關團體並びに施設は殆ど擧げて滿洲國側に移讓引繼がれ同時に附屬地なる名稱も解消されて名實ともに日滿一體を具現する滿洲國の一元的行政下におかれるわけであるが、日本側に保留されるものは周知の如く軍關係機關をはじめ奉天神社ならびに同外苑、忠靈塔ならびに同境內、忠魂碑表忠碑、稻荷神社、柳町遊園外交機關たる奉天總領事館等特殊なものゝほか新設の日本人學校組合に屬すべき中小女學校、滿鐵に保留される、滿洲醫大並に附屬醫院、奉天圖書館、獸疫研究所、社員俱樂部、記念會館、滿俱球場、滿鐵コート、苗圃、水源井戶、水源地、給水塔その他滿鐵傍系會社たる新設滿洲不動產會社に引繼がれた土地建物などでその他は何れも滿洲國側に引繼がれ大體左の如く調整運用されることゝなつた

地方事務所

庶務、人事、社會、公費、衛生、水道、勸業、土木等大半の業務並に職員は奉天市公署に引繼がれその他は滿鐵本社、鐵道總局等に引揚げる結果建物並に敷地のみが滿洲不動產會社の所有として殘り同建物は現在の總局の一部町會聯合會事務所等のほか十二月一日をもつて新設される奉天鐵道總局の一部に充てられなほ行政權移讓後當分の間奉天市公署の現場機關として納稅分所、水道料金徵收所、土木詰所、諸屆受付所等の綜合辦事所に充てられる模樣である

奉天警察署

滿洲國に引繼がれ瀋陽警察廳と合體して奉天省警務廳の管下に附屬地編入の全市域を管轄區域とする一大警務機關「奉天警察廳」となりその下に從來瀋陽警察廳管下にあつた城內、大東、北關、南市場北市場、鐵西、皇姑屯各警察署及び從來の附屬地すなはち新行政區域「大和區」を分轄する「大和警察署」の八署が設置されさらに地方事務所より引繼がれる消防隊が瀋陽警察廳と合體「奉天警察廳消防署」となつてこれに附屬されるが、從來の奉天警察署跡には奉天警察廳ならびに大和警察署が並置されることになつてゐる（未完）

和蘭實業家へ博士
二十二日來奉

オランダにおける實業界の第一人者ヘルドリング博士は、滿洲視察のため來る廿二日午前七時四十分着のぞみで來奉二泊の後廿四日奉天發新京に向ふ豫定である

奉天市諮議會

第十三回奉天市諮議會は十九日午前九時卅分より市公署會議室において金、土肥正副市長以下各處、科長ならびに諮議員出席の下に開催、左の議案につき愼重審議何れも承認された

一、奉天市立傳染病院條例細則設定の件
一、同傳染病院庶務規程ならびに同施行細目設定の件
一、奉天市屠宰場手數料條例制定の件
一、康德五年度奉天市立一般特別兩會計歲出入豫算の件
一、康德四年度一般會計歲出入豫算追加更生の件
一、奉天市小賣市場增設ならびに資金起債の件
二、奉天市立常設家畜交易市場諸料金徵收條例設定の件

大鷹靑島總領事 承德到着

靑島總領事大鷹正次郎氏は十九日午後零時定期飛行機にて草野領事以下館員の出迎へを受け着承、直ちに承德ホテルに入つたが、氏は語る

今回の來承は治廢に伴ひ關東局警察官が滿洲國に入ることになつたので長年の間外務省に協力してくれた功勞に對して外務大臣の謝意傳達のためである、今次事變において日本は正義の軍を起したまでゞ僅かのうちに早くも支那軍は全線の敗退を見るに至つた、我々が靑島引揚げに際してもこの事あるべきを信じ居留民とゝもに感激のうちに靑島を後にしたのである、時局の見透しも略々ついたので年內には歸られるのではないかと思つてゐる

孫民生部大臣 溝幇子へ

滯奉中の孫民生部大臣は廿日午前九時卅五分發列車で溝幇子に向つたが、同地方水害地の狀況を視察の上午後八時五十分着列車で歸奉する

松本外務次官 奉天發北支へ

滯奉中の松本外務次官は廿日午前九時十分發飛行機で承德經由北支戰線視察へ向つた

大津州廳長官 就任披露宴

大津關東州廳長官就任披露の旅大官民招待宴は十九日午後六時半より大連ヤマトホテルにおいて開催、周山要塞、前田要港兩司令官、丸茂大連、高山旅順兩市長、郡山滿鐵理事をはじめ旅大官民二百名出席、デザートコースに入るや大津新長官起つて非常時局銃後の決意を述べ同八時半盛會裡に閉會した

ハルビンの交通安全デー

交通地獄解消をモツトーとする領警、警察廳、市公署、自動車協會協同主催の「交通安全デー」は、十八、九兩日に亘り開催されたが、交通防止標語に身を固めた自動車宣傳隊は數十臺で市中を練り廻り日滿兩文の宣傳ビラを撒布して一般民衆の交通道德思想を喚起するとゝもに、一方日滿兩警察では署員を全市に出動せしめ自動車、馬車、バス、荷馬車、洋車の一齊取締を實施事故防止に大童の活動を續けた

家庭

子供にも驚くほど"自殺"はある

家庭よ、如何にする!?

自殺は大人ばかりではありません。こどもにも澤山あります。この研究は在來の一般研究者が既遂ばかりを材料にしてゐるに對し力を未遂に注いだ點に特色がある。それは既遂を材料の研究では、自殺の研究としては不滿足だといふ所からで、その内容には一般にこどもを持つ家庭としてをしへられるところが非常に多いと思はれます。

この研究は　昭和五年から昭和九年までに、全國の新聞紙上に現れた「こどもの自殺記事を材料にしたものです。總數は既遂三百廿九人、未遂百二十六人、年齢は十歳から十七歳まで、これをいろ／＼の方面から觀察したものです。年齢からこどもの自殺を見ると外國には十歳以下でもありますが、私の研究では、四百五十五人中に僅か一人ゐるきりで、あとは十二歳、十三歳、十四歳、十五歳、十六歳、十七歳と年を經るにつれて增加する傾向があります。また男女の數は十四、五歳まではやゝ同じですが、十六、十七歳になると女が斷然多い。これはその頃の年齢になると、女性的の體格を持つて來ますが、これはいろ／＼の方面に影響を及ぼしてくるためであるとも見られます。この傾向は外國も同樣ですがしかし日本の方が著しい。

自殺の方法　は、縊死が從來非常に多かつたが、今では轢死がこれに代つて多くなつてゐます。投身は女に極めて多い。これはこどもの場合だけでなく、一般的にもさうです。つぎに劇毒藥の自殺ですがこの方で特に注目すべきは、既遂者よりも未遂者が多いことです。殊に男の子の未遂の多いのはおどろくべき率になつてゐます。もつとも多く用ひられるのは催眠劑ですが、男性には一般に酒に堪へる性質があつて、それが催眠劑にも堪へる性質があるのではなからうか、自刄は女になく男の子ばかりまた外國では銃があるが日本のこどもは殆どない。ガス、斷食はわづかだがあります。

次に原因を　見ると叱責されたり自責にたへず自殺するものが相當あるが、この場合には未遂者が多い。日本人は義務的の責任感が強いのと感情に激しやすいため、叱責、自責の場合、一時の感情を起してやるのではないかそして未遂に終るといふのは、それが一時的の感情に支配されるため極端に至らぬうち醒める結果であるとも考へられます。學業成績不良、家庭不和が原因といふのもありますが、これは女の子で、男の子にはあまり見受けません。また外國の調べでは、處罰をおそれて自殺することもあるが、これだけは日本にはありません。精神異常の自殺もあるがこれは未遂ばかりである。大體こどもの自殺は、老人自殺に似てゐます。

興味の深い　のは、自殺者と血液型で古川學士の研究によるとO型、A型に多いといふことになつてゐるが、自分が病院でやつた數十例でも…矢張りさういふ傾向があるやうに思はれます。自殺の研究は單に醫學的の興味からばかりでなく防止、豫防上からも大切なものです。

料理獻立

燒豆腐の柚子味噌かけ

柚子の香りの高いのを用ひて燒豆腐の柚子味噌かけを致しませう。熱いのをいたゞくのは冬の夜に美味しいものでございます。

【材料】（五人前）

燒豆腐　二丁
甘味噌　五十匁
柚子
酒　三勺
砂糖　廿五匁
醤油　一勺弱

燒豆腐は切つて茹で、練り味噌をつくつてかけます。

榮養料理

アイリッシュシチュ

材料　玉葱三個、じやが芋二個、小かぶ二把、豚肉五十匁、味の素、味淋、鹽、胡椒、バタ大匙一杯、メリケン粉大匙一杯、牛乳一合

作り方　玉葱は皮をむいて四ツ割、じやが芋は亂切り、小かぶは葉と根をとつておく、熱湯の中へ玉葱とじやが芋を入れ、ほゞ柔らかくなつた時小かぶを入れ、鹽を加へ、豚肉をソギ入れ、ホワイトソースを加へて火を止めて味の素を少々入れる。ホワイトソースのつくり方は、二重鍋にバタを溶かしてメリケン粉を加へ御飯しやもじでかきまぜ、牛乳を少量づゝ加へて粒々の出來ないやうによくかきまぜどろりとなつたら鹽胡椒を加へる。」

本紙特約連載漫畫　ガラムシやおピー　倉金良行

オモシロイコジヤ　セツシヤモミヤコヘユクモノ　イッショニマイロウ
ヘイ
サツキノウデマエデ　セツシヤツヨイコトガワカッタロ
ヘイ
マッタク　コノヨノナカニ　コワイモノナシサ
カンラカンラ
ヘイ
ナンダネ　キツトカエルノトシノウマレダンベ
エヘヘヘ

旅館サービス座談會（四）

お客の話相手になる

―程度の勉強は心懸けて欲しい―

長谷川　滿洲には始めての人が多いと思ふんです、旗一本たてる位費用にしても僅かでせう、停車場あたりへ旗をたてゝ出迎へることは旅館の廣告にもなるでせう

美濃谷　簡單に女中さん達のサービスと云ひますが女中さんのサービスは主人の代表であつて女中さんに依つてその旅館の主人が判ると思ひます、女中さんを見れば主人が覗へる程女中さんのサービスは影響が大きい樣に思はれます　次に私等がよくあることなんですが田舍へなど出張する場合その土地柄とか名勝とか何か放送の材料を探したいと思つて女中さんに一寸尋ねて見ると何んでも知りません／＼の一點張り…之には閉口しますね、これからの女中さんは特に何かと云ふわけではないがまあお客さんの話相手になる位の心懸けでも少し勉強して欲しいと思つて居ます、忙しい日を送つて居られる女中さんに勉強しろと云ふことはなか／＼むづかしい事かも知れませんが、現在滿洲へ來る人は何かを求めて來る人が多いんだからさうした人に輕いヒントを與へるやうにしてやつたら非常に喜ぶだらうと思ひます　そのためにも本を讀んだり新聞を見たりして教養をつまれることを希望します

細川　それは是非お願ひしたいことですね

美濃谷　一體に男のボーイさんは女の人よりよく氣が付くし無駄を省いて感じがよいやうに思はれるのはどういふせいでせう、女の人も一寸した注意で氣持よいサービスが出來るんぢやないでせうか

長谷川　そのほか皆さんの御希望は？五味さん主人としての御希望といつたやうなものはありませんか

五味　旅館はお客さんの生命財產をあづかりこれを安全に保管するといふ他の商賣とは違つた使命をもつ大事な仕事であるからこれに從事するものは決していやしい職業ではないと意識して親切に客に接して頂きたい、先程出來ないことを要求されたらどうしますとの質問が出たのにどなたも答へなかつたやうですが、さうした要求をされたりからかはれたりするのは身だしなみが惡い證據ですこざつぱりとした身なりをして品位を崩さないやうに客に接して居れば決して冗談なんか云はれるものぢやありません、變に厚化粧をしたり髪に油をこて／＼つけたりして變な樣子をして居ると客はついからかつて見度くなるんです、女中さんは女中さんらしくして居るところにいゝところがあるんです

長谷川　皆さんに色々お聞きして協會としても今後仕事をする上に大變參考になりました、旅館は單に客を泊めるといふばかりでなく國家たり都市の發展する上には是非なくてはならぬ重要な役割りをもつた大事な仕事ですから皆さんも今後一層自覺精勵して新京の紹介、滿洲の紹介に努力して頂き度いと思います　本日はお忙がしいところを御集り下さつて有益なお話を面白くきかして頂いたことを感謝します、ではこれで閉會にいたします（完）

けふの番組

【M・T・C・Y　新京放送局】廿一日（日曜日）

朝

六、五五　ニュース（東京）
七、〇〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、〇〇　氣象通報
八、〇五　朝の音樂（大連）
九、三〇　子供の時間（東京）＝東京科學博物館より中繼＝ラヂオ見學東京科學博物館
一〇、〇〇　敵國降伏祈願祭實況（福岡）＝筥崎宮より中繼＝
一〇、四〇　講演（奉天）天然記念物と滿洲の文化　醫學博士　遠藤隆次
一一、一〇　經濟市況（東京）
一一、二〇　講演（東京）戰爭と化學　中野友禮
一一、五九　時報（東京）

晝

〇、三〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　講演＝全日滿放送＝滿洲國の產業五ケ年計畫に就いて　滿洲國產業部次長　岸信介
一、二〇　映畫劇（東京）五人の斥候兵　高重屋四郎原作　荒牧芳郎脚色　小杉勇　伊澤一郎　見明凡太郎　井染四郎外　演出　田坂具隆
一、五〇　女流演藝の午後（東京）
一、長唄　吾妻八景　唄　杵屋綾菊　三味線　杵屋鰈子　外
二、常磐津　今樣夜討曾我　淨瑠璃　常磐津文字豊志　外　三味線　常磐津文字源　外
三、琵琶　紅葉狩　大坪草二郎作詞　竹下翠風作曲　竹下翠風

三、〇〇　音樂會中繼＝新京滿鐵社員俱樂部より＝新京敷島高等女學校生徒　指揮　及川孝子
一、合唱　流浪の民　シューマン作曲　音樂部員
二、ピアノ獨奏　ソナタ作品二十七ノ二　第一樂章―第二樂章　五年　川村綾子
三、獨唱　あゝ我勇士　ビゼー作曲　五年　小山貞子
四、合唱　（イ）和歌の浦（ロ）こせやまの（ハ）あかがり　信時潔作曲　四年
五、ピアノ獨奏　舞踏への勸誘　ウエーバー作曲　五年　川村皆子
六、獨唱　（イ）あれ聽け雲雀を　シューベルト作曲（ロ）奧の細道　内田元作曲　五年　佐藤博子
七、合唱　アヴエ・マリア　バッハ　グノー作曲　五年
八、ピアノ獨奏　（イ）紡ぎ唄　エンメンライヒ作曲（ロ）小川の流れ　バーグミラー作曲　卒業生　永原幸子
九、合唱　歌の殿堂　ワグナー作曲　四、五年

夜

四、〇〇　ニュース（東京）ニュース・氣象通報（新京）
六、〇〇　子供の時間（東京）名作物語　少年探偵團（一）脚色並演出東京コドモ會
六、三〇　講演（奉天）第八回國際美術教育會議に就いて　河南拓
七、〇〇　ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　聯隊歌（京城）
七、四五　日曜特輯ニュース、演藝（大阪）
八、一五　日曜講談（東京）明治外交の動き（二）日露戰爭（上）伊藤痴遊
八、五〇　ラヂオドラマ（大阪）近松門左衛門　坂本勝作　進藤英太郎　金平軍之助外
九、二九　時報・ニュース・ニュース解說（東京）ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、一〇　ニュース再放送　アナウンサー宮岡、野村

勇壯な聯隊歌　後七・三〇　京城より

一、歩兵第七十八聯隊歌

歩兵第七十八聯隊有志

昇る朝日に照り映えて、皇威輝やく大八州、國の防りの一線に、出てぞ結ぶ我が集ひ、

時は大正五つの年、櫻花咲く九重に、賜ふ軍旗ぞ尊けれ、吾等が團結いやかたし

南山麓の朝響き、月下に磨く我が劍、氷雪とざす漢江や、熱砂きらぬく汝矣島原、秋季演習に平康に、八道原野を馳せ巡り、五條の御訓へかしこみて、夢寐も忘れぬ我が任務

鴨江荒む國境を、渡りて平和の貨を結ぶ、荒漠千里滿洲に翔るや榮ある聯隊旗、神武の劍振り翳し、四海に布くや我が正義、聞けや凱歌の其の中に、七十八の聯隊譜

太平洋の渡起ちて、ウラルの嶺に風騒ぎ、浮薄の流れ速き時、我等の責やいや重し、若葉の露と身は消えて、寒月屍を照すとも、我が大君の爲ならば、いかで辭すべきこのからだ

二、歩兵第七十九聯隊歌

歩兵第七十九聯隊有志

萬朶の櫻咲き匂ひ、常盤の綠いや濃く、此處京城の南方に高く甍の聳ゆるは、吾等がまどゐ國守る、歩兵七十九聯隊

冠岳山の白妙も、燃ゆる御稜威に打解けて、苦樂を共に分けて飲む清き流れの漢江や、軍紀は嚴し汝矣島の、戰の敎へ勇しや

聞け劉喨・喇叭の音、東の空に茫さす、一千五百の武夫が雄猛び奮ふその聲は、遙けき浪路打越えて、九重深く通ふらん

我に仇なす國あらば、死は鴻毛の輕しとし、鐵の腕打奮ふ、祖國の粹を集めたる、國防上の一線に、立てる勇士は吾等なり

如何に泰平つゞくとも、夜半の嵐を忘れずに、詔畏み武を磨き、只一筋に君の爲め、御國の爲めに盡すこそ、弓矢とる身の務なれ

いでや奮はん諸共に、日頃の手並試すべく、いでや勵まん諸共に、吾等の使命果すべく、名を輝かせ永久に、歩兵七十九聯隊

三、野砲兵第二十六聯隊歌

野砲兵第二十六聯隊有志

（兵營）

綠蔭深き南山の、麓に聳ゆる野砲隊、畏れ多くも畏くも、菊花の御紋を戴きて、軍の道にいそしむは、吾等の尊き譽なり

（精神）

東の空より輝ける、御稜威は高し嶺よりも、皇御國の軍人五條の御諭守りつゝ、心の鍛へ一向に、誠を以て貫かん

（戰鬪）

敎へし愛馬に鞭打ちて、貫き砲を進めつゝ、千里の道も厭ひなく、敵陣めがけて邁進す、歩兵と心合せつゝ、敵を壓倒殲滅す

（陣内戰）

砲聲轟く天を突き、萬雷の音地を碎く、敵の逆襲物凄く、之と戰ふ友軍の、危急に勇み赴くは、實に吾々の任務なり

（勝利）

我が猛烈の攻撃に、陣後の敵も支へかね、終に潰亂敗走す、時こそ來れ砲兵は、天馬鬣持?はして、旭の御旗樹す

（覺悟）

見よ砲兵の奮鬪を、劍電彈雨の其の中に、己が傷手も厭ひなく、斃れし愛馬いたわりつ、最後の一人に至るまで、射撃を續くる野砲兵

四、騎兵第二十八聯隊歌

騎兵第二十八聯隊有志

前に漢江背に南山、北漢冠岳の、雲に聳ゆる山々は、朝な夕なに眺めつゝ、三百の駒嘶きて、二八の健兒意氣高し

大正十年夏眞中、榮ある軍旗拜受して、半島警備の任に就く、四海の波は騒げども、鷄林の地に緩みなき、二八の健兒意氣高し

舍前の櫻春來れば、兵營埋むる雲に、南山綠の色を添へ、漢江上手を眞帆片帆、轡に散るや花吹雪、二八の健兒意氣高し

炎熱肌を燒く時も、白刄寒き襲擊に、汝矣島の原風を呼び濁流漲る漢江も、水馬に鍛へし腕なるぞ、二八の健兒意氣高し

日頃鍛へし我腕を、試す秋期の演習に、敵情捜索戰鬪や、斥候傳騎の重任に、勳を立てゝ名を揚げん、二八の健兒意氣高し

極寒と戰ひ幾度か、夜雲寒き?襲擊に威風堂々不逞者の、膽を奪ひ企ては、實に痛快の極なり、二八の健兒意氣高し

映畫劇　五人の斥候兵

（東京）後一・三〇　小杉勇ほか

勇ましい五人の我が斥候兵と、これを勵ましいたはる部隊長との戰線に花咲いた美しくも猛々しい戰線物語―五人の斥候兵の名は、中村、木口長野、遠山の各一等兵、及びその斥候長藤本軍曹であつた　五人が屬する岡田部隊は、部落を占據して後方の大隊本部に刻々の敵情を知らしてゐたが、敵は寡兵の我軍を逆襲する形勢を見せたので、大隊本部は、機先を制して此方から總攻撃を行ふこととなつた。そのために岡田部隊は一層偵察を嚴しくしなければならず、五人の斥候兵の選ばれたのもそれに因つた。折しも烈しい雨となり。その雨にびしよ濡れて歸つたのが四名、遂に木口一等兵だけは歸らない　大隊本部は、明朝午前五時、總攻撃にうつり、岡田部隊も亦自己の任務を果さねばならぬその直前だのに、木口だけは歸らない。戰友の斥候兵は木口を探すべき命令を岡田部隊長に懇願するが、戰場の狀況故に、部隊長は拒否したがそれも止むを得ぬことゞだつた　さうするうちに、歩哨兵の「誰かッ」嚴しい誰何に「木口一等兵」よろこばしい返答であつた。木口は、やつと晴れた高粱畑の上に輝き出た北斗七星を頼りに、部隊に生還して完全に任務を果したのだ。やがて、よろこび勇んだ部隊全員の耳に大隊本部からの總攻撃の砲聲が、彼方より殷々と響いて來た（寫眞は小杉勇）

明治外交の動き（第二回）　日露戰爭（上）

伊藤痴遊さんの日曜講談（◇）

北淸事件　から引續いてロシアが滿洲へ兵を送り始め明治三十六年の秋頃には鴨綠江の向岸、安東縣に迄、進出して來たから、さア大變だ。近衛篤麿公を、中心人物として、大竹貫一、小川平吉、五百木良三、大内暢三、河野廣中等の人々が、對露同志會を與して、活潑な運動を始めたのは、この前からであつた。政府部内は、急進派と自重派の二つに分れて、はげしい暗鬪があり、烏森の旗亭湖月樓の藏座敷には、中堅軍人の元氣者が、晝夜の別なく集つて、即時に開戰せよと叫ぶに至つたが、上層の軍人には、自重派が多くして、容易に腰を切らなかつた。

小村外交　今迄にないほど、強い力をもつて、ロシア外交と大火花を散らして居たから何としても抑へ付け得なかつた。民間の志士なるものは、頻りに策動して、各所に集合を始め、風雲は險しくなるばかりである。伊藤博文弱し、との噂は、それから、それへと傳へられて、評判の惡い事は、一と通りでなく、湖月派のうちには、一刀兩斷の直接行動を試みて、先づ伊藤を倒せ、といふものさへ、出づるに至つた。時も時、折も折、クロパトキン陸相が、日本へやつて來た。橫濱のグランドホテルには關東總督のアレキセーフがこつそり泊つて居る。これに刺戟されて對露同志會は奮然として立上つた

國民大會　は開かれ、演說會は盛んになつて來た。その頃、肝腎の近衛公は、既に世を去られて、中心を失つたけれど、對露同志會の動きはます／＼強くなつた。頭山滿、神鞭知常、小川平吉、坂本金彌等は、國民大會を代表して桂首相に迫り、小村外相を訪ねて大氣焰を吐く、開戰の氣運は、もう熟して來た。弱いと言はれた伊藤公は、此形勢を見て取るや、すぐに立上つた。日露開戰の場面はそれに依つて開かれたのである。

學藝

創作　鴉片(上)

大脇一雄

―男はすうつと白い息を殘すと手垢で汚れきつた朱塗のドアーを押して薄暗い電燈に長い影をひきながら奥の方へ消えて行つた。

―來了麼―

―突然大きな禿頭の男が電燈を背にしながらびつくりする樣な大きな聲でどなつた

―男は默つたまんまオーバーのポケツトに突込んでゐた手から一枚の白銅貨を投げやつた

―謝謝―

―禿頭はさも嬉しさうに幾つも首を振るとニヤリと青黒い顔を歪めて灰色の齒を見せた

―半ひつ傾いだ部屋の中は埃と鴉片の煙でドス黒く濁つた空氣が人の動く度にムッとする一種異樣な臭氣を漂はせてゐた

―コトコトと摺減つて妙に歪んだ鐵張りの階段を昇りながら、男は自分の影に驚いてゐた

―莫迦な!!―

―思ひ切つて昇り始めた―

―がやつぱり眞黒なものが男の跡を歩いてゐた

―男はなき出したい樣な衝動を抑へながらぢつと立留つてしまつた

―恐ろしい!!―

だが次の瞬間男は飛ぶ樣に駈け昇つて行つた。

―ヒヒヒヒ―

―昇り詰めた處に髑骨の樣に痩せた佝僂の男が蝸牛の樣な恰好をして男を見てゐた

―大人―

―やつぱり青黒いしかも微かに振へてゐる手だつた

―男は又一枚の白銅貨を渡した

―謝々大人―

―猫背が大きく弧を畫く樣な恰好に幾つも搖れるとやがて音もなく階段の下へ滑る樣に消えて行つた

―ブーン―

―鴉片の匂が胸の底にこびり附く樣に男の腹一ぱいに染込んで行つた

―俺の肺も、もう眞黒に腐つてゐるな――

―男はぐつとこみ上げてくるものゝ臭さに今更別段悲しいと云ふものさへ考へられなかつた

〃何回だい〃〃九回目さ〃

〃味は?〃〃まあぽつぽつね〃

―男は昨日遭つた青白い小さな顔の男の事を思ひ出してゐた――九回目か、なあんだたつた九回目か、ふゝゝ――男は蹴飛ばす樣に笑ふと又歩き出してゐた

―來了麼、先生―

―顔だけこつてりと眞白に塗潰して眞赤な唇をした二十前後の女がオーバーの裾に絡み附いた

―部屋には垢でよれよれになつたカーテンが埃と鴉片の煙に咽びきつてゐる、十二三の部屋だ

―我也不愛瘦、
我也不愛肥、
我要愛一位、
像你這樣美、
不瘦也不肥、
百年成匹配―

〃六號〃と云ふ剝かゝつた標札の下つてゐる部屋の入口にダブダブの服を着たグロテスクな顔の男が妙に縮こまつて胡弓をひいてゐる、そしてその側に怖氣た樣な恰好をして兩手に木片を持つた十七、八の女がカナキリ聲を張上げて唄つてゐた

―眞黒なベッドの上にまるまつこくなつて寢てゐる男の手からランプの灯でヂッ、ヂッ、ヂッとチヨコレートが丸められる樣に延びたり縮んだりしてゐた鴉片がやがて煙槍の上に置かれると男はさも美味さうに吸ひ出した、と、忽ち男の眼はトロンと潤んで全身の力が拔けると男はそのまゝぐつたりとなつた

それは何物をも忘れて遠い夢を追ふ樣に、――

さうだ彼等は此の世への憎惡、生きる爲への恐怖、悲しみ、惱み、苦しみ、さうしたものの總てをこの一片のチヨコレートに依つて別世界へ追ひかへすのだ

―南京虫の樣に働いてまだ食つて行かれないその體を、その心を、女の脣からもれる唄聲に合せて遠い夢の國へ遊ばせてゐるのだ

其處には何の束縛も無い筈だ、何の恐怖、何の苦しみ、何の憎惡も無い筈だ、ただ女の眞赤な脣の動くがまゝに永劫不滅の靈が坦坦と踊つてゐるだけだ

―それは現實を肩から滑り落し文化なる名目をかりた修羅場から目をそむけて遠いむかしを追ふが如く――。

―そしてそれは彼等の世界のみが知る、彼等の世界のみが持ち得るこの世への大仕掛なトリックであり一時的な榮耀であり享樂であるのだ

―それが彼等に與へられたたつた一つのしかも重大な特權だつた

―だがやがて彼等はこのチヨコレートによつて彼等自身の肉體がボロボロに壞れて死魔の襲ひ來る日の近い事を知らねばならなかつた

―男は高壓な電氣にでも觸れた樣に背筋に冷たく流れるものを感じながらそれをどうする事も出來なかつた

―(未完)―

銃後の俚謠

松尾大大

日露戰爭當時「繃帶まきまき痛いかと問へば何んの痛からう國の爲め」の謠が民衆に歌はれた事は餘りにも有名である。亦乃木將軍に對し「一人息子と泣いては濟まぬ二人無くした方もある」亦戰爭ものは「流す血潮は我が日の本の領地染め出す地圖の色」―數に足らない此の身に慰問拜む片手を今欲しや」「またの逢瀨は九段の上よ安く眠れと手を握る」も覺えて居る。今日銃後を守る日本の滿州青年間に夜を徹して麻雀を弄ぶ余りに多きを悲しむ。無趣興な滿洲に於ける四十歳以上の老人に對しては許すべき酷なきにはあらざれど、銃後の青年としては零下何度の底に斃ゆる忠靈塔に恥づる良心たきや余は銃後に處する上何等かの大力を得せしむる一端、俚謠を主張し蹶起の同志を募り誌上の御後援を切望する次第なり。

抗日かざした城頭の支那旗
かはりゆくぞへ日の御旗

○

胸がすく樣に空擊すれば
地から萬歲鬨の爆聲

○

麻雀弄ぶ目覺めよ青年
朝日照るぞよ忠靈塔

○

乳房ふくませ泣く子をすかし麻雀すむのを妻は待つ

○

銃後の譲りがゆるんぢやすまぬ
靖國神社の罰あたる

○

死ねば名譽ぢや男子の本務
靖國神社で拜まるゝ

○

敵を探せど一機も見えず
四百餘州の空狹し

○

空擊つてやらうか空擊たずに置こか
初雪積んだ青島

○

日の丸立つれば空擊たずに置かう
支那の都の雪景色

(松尾氏は碧派の俳人、曾て長崎日日の選者たりしことあり、現在新京税關に勤務)

滿洲演劇研究座談會(十一)

武藤　先達つて伏見信子の一座が來て公演しましたが大した芝居ぢやありませんよあの位なら大同劇團でも出來ます、田邊參議なんかあの芝居を感心して見て居られましたからね

大同劇團で今度やる時には天勝が幕の合間々々にやるオペレットでも加へれば面白いですよ

原　武藤さんだつてやれば出來ますよ(笑聲)

武藤　まあそれも少々冒險ですが、やつてやれぬことはありませぬ

原　五百圓程度なら芝居丈の費用ですから、外に活動寫眞たんかやつたらどうでせう

武藤　協和會の補助はどの位出るのですか

板垣　事務所を貸すとか大講堂を貸すとかです、外に他の機關と協力して助成金を出すと云ふ計ひは出來ます

武藤　會員組織にすると會員がどの位あればいゝでせうか

櫻井　多い程がいゝでせう

原　何れにしても大同劇團後援會と云ふものが出來たらいゝですね

司會者　大同劇團の發會式の時長谷川放送局長から眞つ先に注意された通り潰れては運動にならない、之をどう維持するかは色々方法があると思ひます

藤川　一千人集つた所で小さいながらも公演を毎月續けて行くことは相當困難です

司會者　差當つて會員組織を作ることにしていゝもんでせうか

武藤　結局豫算を樹てる必要がありますね

長谷川　映畫協會の專屬俳優はどう云ふことになつて居りますか

藤川　映畫をとる俳優と云つても直ぐは出來ない、滿人を募集して養成せねばならぬと思ひます、劇團が俳優を養成して映畫を撮るに必要な場合は映畫協會を應援し、劇團で必要な場合は映畫協會から應援を願ふことが出來る樣にしたならばいゝと云ふ意見があります、現在映畫協會には專屬俳優が居らぬのではありませぬか

櫻井　映畫協會は今年度委託映畫を作成し、來年度から俳優講習所を設けて幹部俳優になるものを養成する、明後年になつて本格的に映畫を作成する樣に聞いて居ります

武藤　大同劇團で公演する場合には、最初の第一日を會員に見せ、第二日ゝ第三日は入場券を取つて會員外の一般に見せる樣にしたならば、それ丈劇團の味入りになるのぢやないですか、一般觀客より上る入場料で劇團が維持されて行くのが劇團の常則です、幸ひ協和會館と云ふ場所があるのですから入場料を取つて公演すればいゝでせう

原　月一回宛公演を見せる會員には、眞に大同劇團を理解して、無條件で支持して貰ふ意味で確りした人を摑むことが必要です

及川　單に劇團を維持する丈でなく、折角大勢の方が御出でになつて支持されるのであるからスケールを大きくして見せる必要がある、將來國立劇場にするのだと云ふ意氣込を見せて置く必要があります

幸ひ話を聞いて見ますと協和會の方では差當り後援者として立つて頂ける樣ですから好都合です、勿論協和會のイデオロギーの入つたものを上演せねばならぬと云ふことはあつても何ら差支ありませぬ

此處に五日會と云ふ特殊會社の會がありますが、劇團のイデオロギーが國策的であることを明瞭にして其の補助なり援助なりを受けられる樣にし又一面會員からも支援して貰ふ、此の兩方面から行くのが最も今の處適切ではないかと思ひます

先程も野球の話がありましたが、滿鐵の野球團は都市對抗への出場を時節柄遠慮した、處が滿洲國の官吏の方は堂々と出場されて居る、即ち滿鐵は營利會社であり一方は滿洲國官吏の肩書を持つて居ても別に非難もなかつたのは之は一つの要領で、大同劇團にだても事務的手腕に依つて道が開かれるのではないかと思ひます

協和會の方でも演劇班に補助を出して居られるには其處に何か出してよい丈けの價値を認め得る名目があるに違ひない、ですから同じ樣に五日會に補助を出して貰ふ樣に、出る道を考慮して行けば宜敷い

會員の募集にしても單に演劇運動の發展の爲にいつまでも月一圓出さうと云ふ者はこゝに出席してをられる方以外にはさう澤山にありますまい、勿論一圓で月に一回公演が見られると云ふのですから相當の會員が最初は出來ましても[illegible]多い新京だから豫想通り[illegible]收入も長い間は困難かと[illegible]はれますので會員制度[illegible]之を維持すると云ふこと[illegible]どうかと思ひます

武藤　滿洲拓植公社當りも[illegible]涉すればいゝでせう

及川　かうした方針で交渉して見れば色々其の方法が[illegible]るのではないかと思ひます

司會者　時局柄御多忙にも拘らず御出席下さいまして[illegible]々と參考になるいゝ御話を承り厚く御禮申上げます[illegible]先般來の話を綜合しまして將來の見透し、豫算の概[illegible]を作りまして、戸別的に[illegible]も御意見を承りに參りま[illegible]其の節は宜敷く御依賴申[illegible]げます、更に第二回の公[illegible]を致すべく努力し度いと[illegible]ひますから此の上とも御[illegible]援を御願ひします、座談[illegible]は之を以つて終ります

バクゲキ書　林の毒舌は醜　―その中野批判について―

林房雄が中野重治の「原の欅」に對して散々の惡口を先頃讀賣紙上に書いてゐた。要するに社會主義ABCの公式にあてはまるやうに何やかやとデッチあげただけではないかといふのらしかつた。この點、むしろ林房雄の言ひ分を通さうためには、彼自身の昔の作を絶版にでもしなければなるまいと思へた程であつた。「原の欅」は果してそんな公式のみでこしらへた作品であらうか。僕はさうは思はない。其處に烈々としてこめられてゐる一つの精神を感じ得ない。林は不感症になつたのではないか。

その林が又しても同じやうな文句を「文學界」十二月號に書いてゐるのである。いかに同人雜誌式の「文學界」でもこの二重執筆は惡どくて好感が持てぬ(多々羅重弘)

國賓待遇として後藏の活佛來滿

樂土滿洲國への憧れ實現

廿四日あじあで入京

西藏と歷史的交驩

戰雲低迷の支那大陸をさし挾んで滿洲國と西藏とが極東平和のため歷史的交驩を遂げるといふ時局から興味深いニュースがある、西藏の後藏に覇を稱へてゐる活佛安欽呼圖克圖はかねて王道滿洲國の姿を見たいと訪滿の機會を待ち受けてゐたが、今回滿洲國政府の友好的招聘を受け國賓待遇として始めて滿洲國を訪問することゝなつた、滿洲國興安局では西藏活佛安欽呼圖克圖を招聘して躍進途上の滿洲國情を紹介することになり活佛一行は廿日奉天着各機關を視察のゝち廿四日午後六時廿分着あじあで來京南廣場越香春旅舍に投宿、忠靈塔を參拜宮內府訪問其他各機關を視察、關東軍司令官、張國務總理、札興安局長等の招宴に臨み廿八日午前十時離京、湯崗子溫泉、鞍山、旅大地方を視察し奉天を經て北京に向ふ豫定である

同活佛は幼にして出家し西藏密教界の第一人者として榮冠アクヂントルゼヂヤンなる職名に就き民國十四年東渡以來常に班禪を補佐し殊に民國十五年班禪に從つて奉天に駐錫してよりは內蒙各地を巡教し大いに宗風を弘むるところあり、民國十八年烏珠穆沁に於て班禪より呼圖克圖なる佛位を授けられたが歷代に於てアクヂントルゼヂヤンを授けられたのは同活佛が嚆矢である

新京へは大同元年來京執政に謁見を賜つたことがあり當年五十三歲である、なほ滿洲に於ける日程は左の通り

▲二十日午後三時奉天着亞洲旅館投宿▽二十一日忠靈塔參拜皇寺誦經市內視察▽二十二日滿鐵地方事務所、市公署特務機關訪問市內視察▽二十三日撫順視察▽二十四日午後六時二十分來京越香春投宿△廿五日忠靈塔參拜、興安局、民生部、首都警察廳、特別市公署、大使館、滿鐵支社訪問、關東局、駐滿海軍部、軍司令官招宴▽廿六日宮內府訪問國都視察、總理招宴▽廿七日般若寺誦經離京挨拶、國都視察各省拉嘛代表を會見、興安局招宴▽二十八日午前十時離京湯崗子泊▽二十九日鞍山製鋼所視察▽三十日大連着中華棧投宿四日まで旅大視察▽五日奉天經由北京に向ふ豫定

日本人の至情を謝し優秀な人々の移住を切望

張國務總理歸國の船上で語る

【神戶國通】訪日答禮使節としての重任を恙なく終へた滿洲國張國務總理一行十一名は二十日午前八時新大阪ホテルを出發、連絡船黑龍丸に乘り込み、岡田兵庫縣知事ほか官民多數の盛大な歡送裡に同日正午一路故國へ向つたが、友邦を去るに當つて張總理は黑龍丸船上で左の如く語つた

今回の訪日は全く條約締結に對する答禮を意味するものであるが、この間各所において日本人より寄せられた至情は如何に滿洲を愛しその發展を期待するかゞ如實に示されたものであつて私としては只感激あるのみである、滿洲國の住民は未だ知識程度も低く、充分に日滿不可分關係を理解するまでには至つてゐないが、私は今回の訪日によつてその大に三千萬國民をしてその大義を知らしめるの必要を痛感した、滿洲國はとても廣く住民は僅少であつて優秀なる日本人の移住を切望してゐる、日本人の移住によつてこそはじめて滿洲國の產業開發と知識の向上を來し得るのであつて滿洲國政府としては十二分の便宜をはかる意圖を有する

慰問袋木函費用

星野長官から寄贈

日滿軍警慰問袋は其の後國防婦人婦女兩會員の好意に依つて着々整理中であるがこれを荷造する木函其他材料は市內各百貨店の提供になる分で尙不足するので、新しく購入する必要が生じたが費用の出處が無く困つてゐたところ、これを聞いた星野總務長官は各部大臣夫人を始めとして全市民の熱誠に感激してゐた際とて少いがこれでもと金二百圓を梱包費の一部として寄附を申出たので主催團體は大喜びで受納して一日も早く前線に送付出來る樣にと整理に力を注いでゐる

滿鐵附屬地卅年史 (十五)

圖書費の特別支給で基本圖書を整備

專門藏書冊數の飛躍的增加

目錄 イ、印刷目錄＝本館目錄はカード印刷目錄に大別し印刷目錄は左の二種類を編纂した

1、長春圖書館分類總目錄第一編總記昭和六年八月三十一日現在第二編哲學教育昭和六年十月三十一日現在右は何れも昭和六年度編纂にして菊版謄寫版刷第一編は四〇頁第二編は五〇頁合計九〇〇冊收藏す

2、新京圖書館和漢圖書分類目錄上下二卷(昭和十年十二月末現在)本書は四六倍版上下二卷を通し索引共七四九頁收藏冊數二六、〇〇〇冊餘である、昭和十年九月原稿作成に着手し十二月脫稿、校正印刷に意外の日數を要し三月漸く上卷成り翌年十一月下卷の完成を見た

(ロ)カード目錄 本館カード目錄は左の二種類である

(1)辭書體目錄(2)事務用目錄右辭書體目錄は昭和十一年末漸く編成されたもので署名並に著者名は全藏書を收藏せるも件名目錄は昭和十年以降のみにして今後尙完成までには幾多の努力を要するであらう

分類法 本館圖書の分類法は十進分類であつて設立當初一位分類より藏書の增加と共に幾度かの變遷を經て現在は昭和十年六月滿鐵業務研究會編公費圖書館和漢圖書分類表に依るものである、本分類表は四位乃至六位に亘るものであつて其の主綱表を列記せば左の如くである

〇門總記、一門哲學宗教教育二門文學哲學語學、三門歷史傳記地誌、四門政治法律經濟財政植民統計、五門社會風俗家事、六門數學理學醫學、七門工學軍事、八門美術演劇娛樂運動、九門產業交通

藏書 本館は昭和七年計らずも首都唯一の圖書館となるや偶然其の圖書館經營方針に一大轉換を加へ特別圖書費の支給を受け一通り基本圖書の整備を行つた、特に專門的圖書にあらざる限りは充分なりとは云へないが閱覽者の要求に應じ得るやうになつた藏書冊數も大正五年の一、二〇〇冊より昭和十一年度の三八、〇〇〇冊に達し正に隔世の感がある、其の年度別藏書冊數並に分類別藏書冊數は左記の如くである

年度別	藏書冊數
▽大正五年	一、二〇四
六年	二、〇〇一
七年	二、八五五
八年	三、七二九
九年	四、三二〇
十年	五、二四一
十一年	六、〇七六
十二年	六、五八八
十三年	七、六九三
十四年	七、九四四
▽昭和元年	六、七八六
二年	八、四〇〇
三年	九、七五三
四年	一一、四八八
五年	一三、四三二
六年	一五、〇一一
七年	一七、二一八
八年	二〇、六六八
九年	二四、二八六
十年	二九、七〇二
十一年	三八、〇六七

分類別藏書冊數(昭和十一年度末)

▽滿蒙五、四六八▽事彙叢書隨筆五、八六七△哲學宗教教育二、四二二▽文學語學三、三五〇▽小說戲曲二、〇一三▽歷史地誌四、五〇三▽法制經濟社會統計六、七四八▽數學理學一、一二八▽工學兵事一、三一〇△美術諸藝一、四七二△產業二、二一九▽家事三七〇▽兒童一、一七〇、合計三八、〇六七、備付新聞二七種、雜誌二三〇種

附帶事業 (イ)書香各館綜合事業にして每月大連圖書館より送附を受けこれを讀者に配付してゐる(ロ)戰時巡回文庫大正七年シベリヤ出兵當時大連圖書館が主體となつて慰安圖書を戰地に送つたことがある、本館取扱冊數約二〇〇冊(ハ)陣中文庫滿洲事變當時奉天圖書館が主體となつて陣中文庫を編成し前線將兵に圖書慰問を行つた本館取扱冊數三、一三八冊(ニ)滿洲關係和漢書件名目錄本目錄は正續二編よりなり正編は滿洲事變を契機とし建國事業の側面的援助を目的として奉天圖書館を編所とし各館之に協力して完成せるもので昭和七年八月發行す續編は大連圖書館に於て編纂せられ昭和十年三月發行にかゝる

軍國壯丁の門出

けふ市民送別會

喜び激勵を籠めて盛大擧行

近く入營する國都の壯丁三百數十名の門出を祝する入營兵市民送別會は二十一日午前十一時から擧行される、入營者は午前十時五十分までに社殿に集合し午前十一時から植村神職の司祭にて嚴かなる奉告祭を執行修祓獻饌祝詞奏上についで主催者入營者代表、總領事代理、警察署長、鄕軍聯合分會長、來賓代表玉串を奉奠、御守授與、神酒神饌を拜戴村田地方課長事務取扱の挨拶があつて祭典を閉ぢ正午公會堂で會食をなし午後一時から同所で送別會を開催橫田總務科長の開會の辭についで一同國歌を齊唱し村田滿鐵地方課長事務取扱の挨拶並に送別の辭があり在京各學校兒童生徒代表、國防婦人會、附屬地特別市兩聯合町內會長、特別市副市長、關東軍兵事部長、鄕軍聯合分會長等祝辭並に激勵の辭を述べ入營者代表の答辭があり新京詩吟會の詩吟劍舞滿鐵京商合同ブラスバンドの吹奏樂など慰安餘興に興をともにし萬歲唱和して閉會の豫定である

入營兵豫習教育 修了式擧行

在鄕軍人會新京聯合分會の手に依つて行はれてゐる入營兵豫習教育最終日二十日は午後三時古恩部隊に集合した、近く體驗する兵營生活を見學する爲に約二百名の集合が有つて同部隊兵士の引率によつて緊張裡に同部隊を詳細に參觀午後四時終了後八島小學校に赴き五十嵐聯合分會長查閱官として執銃整列閱兵を行つた次いで修了式に移り國歌奉唱修了證書授與後五十嵐聯合分會長は好成績に終了したことを喜び國家の干城として恥しからぬ樣行動すべしと訓示をして懇談會に移り用意の夕食に一同打寬いで思ひ〳〵に感想をのべて午後七時滿炭分會提供事變ニュースを映寫前線皇軍の活躍を偲び散會した

交通違反者 嚴重科料處分

きのふ憲警共同で一齊取締り

最近頻發する交通慘禍に鑑みてこれが絕滅を期し取締り實施計畫中であつた新京署では二十日午後一時を期して三時まで二時間に亘つて首都警察廳及附屬地憲兵隊と連絡共同のもとに警察權移讓前最後の嚴重なる交通取締りを一齊に實施したが、違反者は一々本署に出頭せしめ即決科料處分に附してゐるが、無免許による客馬車夫、洋車夫がその多くを占めてゐた

泥醉して盜る

吉林省伊通縣孤楡樹鄕家村農業柳廣赫は十九日午後十一時頃西五馬路永升棧內金光珍方に於て飲酒、したゝか泥醉して就寢中所持金五十九圓を何者かに竊取され暫くなつて管轄派出所に屆出た

店員に搜查願

吉野町二丁目十六番地武富卯八郞氏方店員本籍山形縣東村山郡鈴川村大字双目吉野長吉(二四)は去月廿六日午前二時頃無斷家出行方不明となつたが、吉野は豫備役上等兵で非常時局に鑑み以來同家に於て八方手配搜查したが何等の手掛りなく廿日新京署へ搜查願出た

京商ブラスバンド演奏會終る

本年九月泉隆流氏を迎へて練習に精進してゐた新京商業ブラスバンド第二回研究發表會は二十日午後六時より同校講堂において開催された、入場無料としてその代り皇軍慰問の爲の獻金箱を設けた時宜にふさはしい催しとて聽衆は滿堂に溢れ加藤哲之助指揮に依る同ブラスバンドの演奏や泉氏夫人のメゾソプラノ獨唱、新京マンドリンクラブのマンドリントリオ、安達、松浦兩商業敎諭の尺八箏變化の妙に喝采を博し最後に滿洲映畫協會提供「事變ニュース」全六卷を映寫して午後九時閉會した

純情兵士の獻金

戰友の上を思つて

班長の熱誠溢れる訓話に感激した一上等兵が僅かな小遣ひを割いて金五圓也を皇軍慰問金にしたといふ銃後ならぬ第一線兵士の純情美談—去る一日新京驛憲兵詰所に憲兵練習隊を出たばかりの一上等兵が訪れ「是非これを北支の戰友にやつてもらひたい」と金一封を差し出し名も告げずに立ち去つたが、あとで取調べたところ右兵士は〇〇隊市川恒人上等兵なることが判明した、同上等兵は去る五月以來關東憲兵隊憲兵敎習所で敎習を受け去る卅日修了したが都合上原隊に復歸することゝなつたのを非常に殘念がり自分の熱心さが足りなかつた爲だらうと悔いてゐたが卅日、班長から聽かされた熱誠溢れる訓話に一入感激北支戰友に對する慰問金獻納を思立つたもので一同この純情さに感激してゐる

文化俱樂部例會

新京文化俱樂部では二十日午後七時からヤマトホテルで例會を開催した

三笠校自治會 銀紙獻納

三笠小學校自治會は一週間全校兒童によつて蒐集した銀紙六十二キロ及古新聞、古鐵等賣却して得た七圓八十八錢を國防費にと廿日午後一時五年生が代表して新京署を通じ獻納した

中である

うんと勉强する

滿洲語のリズムを體得し度い

大塚淳氏きのふ着京

國都市民情操生活の向上と併せて音樂を通じ五族協和の實を擧ぐべく市公署關屋副市長が主唱者となり過般設立された新京音樂協會の統率者として招聘された元東京音樂學校敎授大塚淳氏は二十日午後三時の列車で音樂協會員多數に出迎へられて來京、太陽ホテルに投宿したがヤマトホテルのサロンにて記者團と會見頗る元氣で左の如く語つた

全く白紙でやつて來ました未だ滿洲の事情に通ぜぬのでこれからうんと勉强する心算です、今市公署の小野さんからこちらの豫備知識を聞いたところですが、滿洲でも最近は文化運動が擡頭し音樂熱が旺んだとのことで私も非常に喜んでゐます、私は東京で三十三年間も慶應義塾で素人の音樂團を養成した經驗がありますから新京の音樂協會の仕事等もうまくやつて行ける自信がある、滿洲語の作曲ですか？さあ、それは今すぐといつても一寸出來兼ねますが、滿洲語のリズムを體得してからぼつ〳〵始めませう、私はもう東京音樂學校をきつぱり辭めろといはれて來たのだから辭めて滿洲國に働き度い、滿洲は二十五年前に滿鐵から招聘せられて演奏旅行に來たことがありますが、現在の隆々たる發展過程を辿つてゐる滿洲國と對比すると全く隔世の感を深うするばかりです、仕事としては音樂協會と協和會、民生部の音樂に關する方面を受け持つ事になりますがどうぞ宜しく

金庫を破壞

廿日午前十一時半頃特別市西三馬路鐵城學校裏空屋に於て金庫の破壞せるものありとの屆出に領警署稻葉刑事が直ちに駈けつけ檢證したが、金庫は大馬路中西藥房所有のもので廿日午前二時から四時までの間家人就寢中何者か盜み出したものと判明、金庫はノミ用のもので破壞されてあつたが內部は書類で異狀なかつた、尙同藥房は金庫と共に鬪付オーバー及び支那服上衣時價百圓を竊取されてゐることを發見目下領警署に於て犯人搜查

岡本郵政副局長 嚴父忌明に獻金

郵政總局岡本副局長は嚴父忠三郞氏が去る十月四日廣島縣において逝去せられてより四十九日目の忌明け日に當る去る八日金一封を恤兵費として關東軍ならびに駐滿海軍部に寄贈した

老市場の火事

二十日午後十時半頃東四馬路老市場より發火、小雪交りの風に煽られて火は忽ち燃え擴がつたが駈けつけた日滿消防隊の活動により同十一時十分鎭火した、この界隈は狹隘な路次に多數家屋の立列んだ箇處とて一時は大混雜を呈した原因損害取調べ中

國防皇軍慰恤獻金品(本社取扱)

一金一萬一千八百九十一圓九十一錢五厘(關東軍司令部)
一慰問袋千三百三十個(同)
一金二千百八十三圓二十七錢(駐滿海軍部へ)
累計 一万四千二十五圓十八錢五厘
……十一月十八日迄の分……

天氣と氣溫

けふの天氣 北の風曇 小雪模樣
日の出 前七時四〇分
日の入 後五時八分
月の出 後八時一四分
月の入 前十時三〇分
きのふの氣溫 最高零下五度 最低零下六度四

コントン

俺は運命論者だ、宗教を信じ奇蹟を肯定するやれるだけやつて後は運を天にまかせるのみだ、さうしてゐる裡に運命の神は次第にその優しい手を差しのべる▼さういつて若い連中をつかまへてお說敎するのは國都建設局にその人ありと知られた草地土地科長である▼「運命の神の優しい手、それが何時、誰に差し伸べられるか」と一人の青年が勢ひ込んで質問に及べば、草地さん靜かにそれを制し乍らさてそれだけは解らんのだ、とすまし込んでゐたが▼國都建設局が明春早々市公署に合併され樣といふ今日皆々た氣にしてゐるのは人事の問題だ▼この際そんな思はせ振りな說敎は罪といふもの

滿鐵經營各學校 卅日廢廳式

滿鐵附屬地行政權移讓に伴ふ滿鐵經營の各學校は十二月一日限り滿鐵との關係を斷つことになつたので新京滿鐵各學校では十一月三十日午前九時からそれ〴〵廢廳式を擧行し校長より滿鐵總裁よりの訓示をたすことになつた

十二月八日の釋尊成道會

市內祝町西本願寺附屬幼稚園ならびに日曜學校では恒例により來月八日午後六時から吉野町公會堂で釋尊成道會大會を開催することゝなり、目下プログラムの編成中である

筒井處長設宴

外務局政務處長筒井潔氏は二十日午後六時半各新聞通信社記者を松翠に招待設宴した

滿鮮日報披露宴

滿鮮日報改新改題披露宴は二十日午後一時から日滿軍人會館に日滿各界の人々百餘名を招待、開宴に先だち社長李容碩氏の挨拶來賓を代表して金子鮮滿拓植祝詞を述べ寬ひで歡談盛宴であつた

冀東政府特派員 挨拶に來社

冀東防共自治政府駐滿洲國外交特派員江天鐸、同駐滿外交公署員原田韜彥の兩氏は近く行はれる冀東政府創立二周年記念式を開催するにつき挨拶に來社した

後藤五男氏來社

滿洲電業本社から鞍山支店に榮轉の後藤五男氏は二十日挨拶に來社

義人長七郎

（百九）

（禁上演映畫化）中川雨之助　竹枝一郎畫

入生の奇緣（五）

「いや違ひます。長七郎樣を盟主に戴けば、それは立派な復讐の義擧となるので、決して陰謀や謀叛ではございません。それが爲めに、同志の者は、御懸付を長七郎樣に差上げようとして、苦心をして困りました。御懸付に認めてある當將軍の、冷酷無情を極めた文字は、長七郎樣を、憤起させるに十分であらうと思ひます」

五郎衛門は軍平を敵とも味方とも思へなくなつて、只だ呆然たるばかりでした。

そして、不圖語に歸つた時は、既に軍平の姿は消え失せて居ました。

いまの軍平の話が、若し事實なら、御懸付を奪つた目的も解つたし、旗揚げなぞと、容易ならぬことである……とは言ふものゝ、五郎衛門自身も、旣ひ亡主大納言殿の横死を想ひ出す時、老の兩眼に必ず無念の涙が滲み出るのである。

眞正の讐、彼の氣持では、軍平一味の策動を無暗に憎み排斥することはできないのでした。

×　×　×

兵十郎と三平太の二人は、けふも亦た朝早くから家出し、例の如く、あちらこちらと、飲み廻り遊び歩いて、ズッカリ草臥て、園栗長屋の塒へ引揚げて來たのは、もう四つ過でした。

さて、家へ來てみると、家の中は、まつ暗がりです。

「おい、お大名殿、どうしたるかい」

「御兩所には、只今御歸館ぢや。あはゝゝゝ」

いくら聲をかけてみても、静まり返つて、更に返辭はありません。

「どうしたんだらう。可怪いぜ」

「やつぱり、お大名殿は、行つてしまつたかな？……」

のん氣なやうでも、別離の淋しさはやつぱり人並に知つて居る二人です。」

兎に角、あわてゝ家へ飛込んで、灯をともして、あたりを見廻すと、案の條、飯台兼用の古机の上に、一通の置手紙が載つけてあります。

「あッ、手紙だ！」

二人は、顔と顔をくつ付け合つて、その手紙を讀みますと。

永々御厄介になり、何ともお禮の申しやうが無い。お陰さまで、生來初めての愉快な世界へ足を踏み入れ、自由な朝夕を送り迎へ、終生忘れ難き體驗を味はひしは、皆これ偏に御兩所御好意の賜ものと、厚く御禮を申上げる。いづれ改めて家來の者を差遣はし、委細御挨拶を申上げるが、御不在中勝手に立去る段、惡しくお詫び仕る。思へば不圖した御縁にて幾日の起臥を倶にするも、畢竟人生の奇縁。いざ別れるとなれば、又なく懐しきものにとそ。

お大名殿より

俵山兵十郎
桝形三平太　御兩所へ

「おい」

「あゝン」

二人とも、眼に一杯涙を滲めて鼻を鳴らせて居ます。

「吾等のお大名殿は、たうとう行つてしまはれた。どうだい手紙の文句まで、ズッカリお大名式だのう」

「素晴らしい達筆ぢやないか、総跡流といふのだらう、此字の巧いことを見ろ。字も巧いが、文句にも飾らず衒はらず、眞の氣持の滲んで居るのが嬉しい。おれはなんだか、胸が一杯になつて來たぞ」

三平太は、堪らないといふ風で、やたらに眼をこすり出した。

これから起りやすい　りうまちす　神經痛　せんき　せんしやく　に良く効く　昔から有名な西覺寺の「疝氣五香湯」

北風の身に浸みて寒い頃ともなれば、今まで忘れてゐた手足腰背關節等の痛みが急に發作し錐でさすやうな疼痛が間歇的に起り、また痛みは體内のあちらこちらを移動して足腰の不自由やひきつり硬直を來し、この病勢は寒さから一層激しくなり其の苦痛には夜も眠れず而かも日毎に増進してまいります。このやうな症狀はリウマチス、神經痛、せんき、せんしやく、寸白等と云はれる病氣でありまして、この最も苦痛な治り難い病のためお困りの方は昔から効目で有名な皇漢藥「疝氣五香湯」をお試し下さい、御承知の通り西洋文明の行詰りは三千年の歴史ある東洋文明の再認識となり、特に醫藥方面では副作用のない皇漢藥の研究旺んとなり其の實効に今更ながら「昔の人は偉い」と感服してゐます

（寫眞）西覺寺全景の一部

「疝氣五香湯」の由來

この「疝氣五香湯」は三百年前當山第十代の玄秀和尚が慶長十五年初めて發見創製し「せんき妙藥」として患者に施した處其の効能近隣に傳へられ施藥を乞ひに來る者續出する有樣にて第十四代の奎完和尚の時即ち元祿十六年始めて「疝氣五香湯」と名づけて其の藥として發賣され、其の名全國に擴まり遂に本山たる東本願寺へ聞へ本山の御紋章「近衛牡丹」を商標に用ふる事を允許され以來益々有名となり日本全土はおろか今日では朝鮮、滿洲、米國、濠洲等の各地からも注文や全快の禮狀が來るやうな次第です。お買求めの節は必らず「近衛牡丹」の商標に御注意願ひます。類似品がありますから

藥價は　一日分十三錢　二日分廿五錢　四日分五十錢　九日分一圓　十九日分二圓です

有名藥店に有ります

萬一品切れの時は御覽の新聞名御記入の上當山へお申越し下さい

美濃國岐阜市　西覺寺